

平成21年度

入学志願者資料集

—平成22年度入学希望者のために—

教育地域科学部 (文京キャンパス)		授与学位
学校教育課程	言語教育コース	学士(教育学)
	理数教育コース	
	芸術・音楽教育サブコース	
	保健体育美術教育サブコース	
	保健体育教育サブコース	
	保健体育教育サブコース	
	生活科学教育コース	
	社会系教育コース	
	教育実践科学コース	
	臨床教育科学コース	
障害児教育コース		
地域科学課程	地域政策	学士(地域科学)
	地域政策	
	環境マネジメント系	
	生涯学習系	
	国際文化系	
人間文化	言語コミュニケーション系	
大学院教育学研究科 (修士課程・教職大学院の課程)		

医学部 (松岡キャンパス)		授与学位
医学科	学士(医学)	
看護学	学士(看護学)	
大学院医学系研究科 (修士課程・博士課程)		

工学部 (文京キャンパス)		授与学位	
機械工学科	学士(工学)		
電気・電子工学科			
情報・メディア工学科			
建築建設工学科			
材料開発工学科			
生物応用化学科			
物理工学科			
知能システム工学科			
大学院工学研究科 (博士前期課程・博士後期課程)			

目 次

学部構成		……表紙
平成22年度学部入学者の選抜日程概要		…… 1
平成22年度募集人員概要		…… 2
アドミッション・ポリシー		…… 3
平成21年度入学者状況	教育地域科学部	…… 11
	工学部	…… 12
	医学部	…… 13
	総計	…… 13
	地区・学部別	…… 13
	地区・コース学科別	…… 14
平成21年度アドミッション・オフィス入試状況		…… 15
平成21年度一般入試合格者の得点状況		…… 16
入学者選抜別過去5年間の志願倍率		…… 17
取得できる教員免許状・諸資格	教員免許状	…… 18
	諸資格	…… 19
平成20年度卒業・修了者進路状況	教育地域科学部・教育学研究科・専攻科	…… 20
	医学部・医学系研究科	…… 21
	工学部・工学研究科	…… 22
平成20年度卒業生状況	出身・地区別就職者	…… 23
平成21年度在学者数		…… 24
特色ある教育研究活動		…… 25
学生生活サポート		…… 26
福井大学建物配置図	文京キャンパス・松岡キャンパス	…… 28
大学院構成		……裏表紙

平成22年度 学部入学者の選抜日程概要

選抜の種類		事項	募集要項 発表時期	出願期間	学力検査等	合格者発表	入学手続
一般入試	前期日程		10月上旬	平成22年 1月25日(月) ～2月3日(水)	平成22年 2月25日(休) ※2月26日(金)	平成22年 3月6日(土)	平成22年 3月11日(休) ～15日(月)
	後期日程				平成22年 3月12日(金)		
特別入試	推薦入試Ⅰ	教育地域科学部	9月上旬	平成21年 11月2日(月) ～6日(金)	平成21年 11月14日(土)	平成21年 11月25日(水)	平成21年 12月7日(月) ～11日(金)
		医学部看護学科		平成21年 11月2日(月) ～6日(金)	平成21年 11月28日(土)	平成21年 12月18日(金)	平成21年 12月23日(水) ～25日(金)
	推薦入試Ⅱ	教育地域科学部		平成21年 12月9日(水) ～15日(火)	平成22年 1月23日(土)	平成22年 2月6日(土)	平成22年 2月9日(火) ～12日(金)
		医学部医学科 (福井健康推進枠)		平成21年 11月2日(月) ～6日(金)	平成21年 11月28日(土)	平成22年 2月10日(水)	平成22年 2月13日(土) ～15日(月)
		医学部医学科 (地域枠・全国枠)		平成21年 12月7日(月) ～11日(金)	平成22年 1次〔書類選考〕 最終2月9日(火)	平成22年 1次2月4日(休) 最終2月10日(休)	
	帰国子女入試	教育地域科学部 工学部		10月上旬	平成21年 10月28日(水) ～11月2日(月)	平成21年 11月19日(休)	平成21年 11月27日(金)
私費外国人 留学生入試	教育地域科学部 工学部	平成22年 1月18日(月) ～21日(木)	平成22年 2月8日(月)		平成22年 2月16日(火)	平成22年 3月11日(休) ～15日(月)	
アドミッシ ョン・ オフィス入試	AO入試Ⅰ	教育地域科学部 工学部	6月下旬	平成21年 9月11日(金) ～17日(木)	平成21年 1次10月3日(土) 最終10月31日(土)	平成21年 1次10月9日(金) 最終11月10日(火)	平成21年 11月25日(水) ～27日(金)
	AO入試Ⅱ	工学部		平成21年 12月9日(水) ～15日(火)	平成22年 1次〔書類選考〕 最終1月23日(土)	平成22年 1次1月8日(金) 最終2月6日(土)	平成22年 2月9日(火) ～12日(金)

- ・大学入試センター試験は、平成22年1月16日(土)・17日(日)に実施
- ・一般入試(前期日程)の個別学力検査日は2日間設定し、※2日目は医学部のみ実施
- ・工学部の一般入試(前期日程)個別学力検査は、名古屋試験場でも実施します。

平成22年度 募集人員概要

学部	課程・コース, 学科等	入学定員	募 集 人 員										
			一般入試		特 別 入 試				アドミッション・オフィス入試				
			前期日程	後期日程	推薦入試 I	推薦入試 II	帰国子女入試	私費外国人留学生入試	AO入試 I		AO入試 II		
									①	②	①	②	
教育地域科学部	言語教育コース	100	10	6	/	4	各コース 若干名	各コース 若干名	/				
	理数教育コース		14	/	/	6							
	芸術・保健体育教育コース		音楽教育サブコース	2	1	2							/
			美術教育サブコース	3	/	/							/
			保健体育サブコース	3	/	2							/
	生活科学教育コース		4	2	/	/							4
	社会系教育コース		5	3	/	2							/
	教育実践科学コース		3	2	/	2							/
	臨床教育科学コース		4	2	/	/							2
	障害児教育コース		4	3	/	/							3
	計		52	19	4	14							11
						18							
	地域科学課程		60	35	15	/							10
教育地域科学部 計	160	87	34	4	24	若干名	若干名	11					
				28									
医学部	医学科	105	55	25	/	25	/	/	/				
	看護学科	60	30	10	20	/							
	医学部 計	165	85	35	20	25							45
工学部	機械工学科	75	35	20	/	/	各学科 若干名	各学科 若干名	12	/	5	3	
	電気・電子工学科	64	30	22	/	/			7	5	/	/	
	情報・メディア工学科	65	30	20	/	/			/	/	10	5	
	建築建設工学科	65	30	25	/	/			5	5	/	/	
	材料開発工学科	75	45	20	/	/			/	/	8	2	
	生物応用化学科	65	40	15	/	/			8	2	/	/	
	物理工学科	51	20	31	/	/			/	/	若干名	若干名	
	知能システム工学科	65	30	23	/	/			7	5	/	/	
	工学部 計	525	260	176	/	/			若干名	若干名	39	17	23
								89					
合計	計	850	432	245	24	49	若干名	若干名	67	33			
					73	100							

- 注 1. 推薦入試 I は、大学入試センター試験を課さない。推薦入試 II は、大学入試センター試験を課す。
 2. AO入試 I は、大学入試センター試験を課さない。AO入試 II は、大学入試センター試験を課す。
 3. 工学部の AO入試 I 及び AO入試 II における①、②の区分は、出願要件の違いによる。教育地域科学部の AO入試には、①、②の区分はない。
 4. 確定内容は、個々の学生募集要項で発表

教育地域科学部

●教育理念・特色

地域になくなくてはならない人を育てる学部、それが教育地域科学部です。

本学部には、実践的力量のある学校教員を養成する「学校教育課程」と地域の創造と発展に貢献できる人材を養成する「地域科学課程」の2課程があります。それぞれの課程では、教育科学や地域科学等の学際的で総合的な研究成果によって広く社会の発展に寄与することを目指しています。

●求める学生像と入学者選抜の基本方針

1. 教育への情熱や地域社会への探求心を持ち、チャレンジ精神にあふれる人
2. 子どもたちに共感し、個性的・創造的な活動に積極的な人

◆学校教育課程

概要・特色		<p>学校教育課程は、地域と連携した教育環境を組織し、子どもたちの探求心、思考力及び創造性を育むことができる教員の養成を目的としています。さらに、小学校・中学校・高等学校の区別なく包括的に学ぶことで、子どもたちの発達を縦断的に捉えることのできる教員を養成することを目指しています。</p> <p>また学校教育課程は、それぞれの教科の専門的知識を身につけ、指導力を高めるための「言語教育」「理数教育」「芸術・保健体育教育」「生活科学教育」「社会系教育」の5コースと、子どもたちの発達と教育に直接関わる専門性を高めるための「教育実践科学」「臨床教育科学」「障害児教育」の3コースによって構成されています。</p>
求める	言語教育	<p>「ことばとコミュニケーションに関する深い理解と広い視野を持った教師を目指して！」</p> <p>ことばは人が思想や意思や感情を伝える基本的な手段です。言語への興味は人間が創り出す文化や社会の理解には欠かせません。本コースでは、国語と英語の理解を深め、それらを媒体とするコミュニケーション能力を培い、ことばの奥深さや広がりを実感できる人間を育成することを目指しています。また、言語発達や言語習得に目を向け、楽しくて効果的な言語学習を構想できる教師を養成しています。</p> <p>〈国語教育サブコース〉</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 国語学、国文学、漢文学、書道、国語教育などに関心を抱き、さらに深く学んでいこうと考えている人 2. 小学校、中学校、高等学校の国語教師、書道教師を志す人 3. 言語に興味を持ち、言語文化の理解や創造に意欲的な人 <p>〈英語教育サブコース〉</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 英語学、英米文学、英語教育などに関心を抱き、さらに深く学んでいこうと考えている人 2. 小学校、中学校、高等学校の英語教師を志す人 3. 英語が大好きで、英語コミュニケーション能力をつけたい人
	理数教育	<p>本コースには理科教育と数学教育の2つのサブコースがあり、2年次から各サブコース、さらには各専門分野に分かれて、それぞれの専門的な知識と能力を身につけ、広く教育界で活躍できる人材を育成します。また、大学院に進学して、専門教科や理科・数学教育に関する知識や教育実践力をさらに高めることができます。</p> <p>「自然現象の不思議を共感し、科学的興味を触発し、論理的思考へ導く教師を目指して！」</p> <p>理科教育サブコースには、物理学・化学・生物学・地学・理科教育学の5つの専門分野があります。自然科学の基礎的知識を学び、実験や観察方法の修得と理論的考察を通して、自ら考え表現できる力を養います。自然現象・生命現象に対して感性豊かに接し好奇心をもちうる人、科学に興味・関心をもつ人、実験や野外観察が好きな人、物事をじっくり考え興味深い現象の発見や問題解決に意欲的にとりくめる人を歓迎します。</p> <p>「数学の学習を通して子どもを理解し、学ぶことの楽しさを伝えられる教師を目指して！」</p> <p>数学教育サブコースには、代数学・幾何学・解析学・応用数学・数学教育学の5つの専門分野があり、すべての分野を学ぶことによって、数学の基礎を学び、数学の指導法を考え、実践するための確かな基礎を培います。数学と数学教育に興味があり、子どもたちの視点に立った授業をつくるための努力を惜しまない人を歓迎します。</p>
学生像	芸術・保健体育教育コース 音楽教育サブコース	<p>「言葉で表現できなくて涙になったことはありませんか？」</p> <p>吉田兼好法師も「もの言はぬは腹ふくるるわざ」と言っております。昨今の青少年犯罪の陰には、たまりにたまったゆえの暴発もあるのかも知れません。ここに音楽など「言葉以外での表現活動」の大きな意味があります。表現できないほどに打ちひしがれたときにも、音楽は慰めや癒し、喜びや希望、勇氣ややる気、辛さや悲しみへの共感を与えてくれます。</p> <p>ことに言葉では表現できない低学年児童、言葉で人と接することの苦手な子どもたちにとって、言葉を用いない表現活動が何より大切なのです。その一端を担う音楽教育に携わりたいと願う人の入学を心より待っています。</p>

求 め る 学 生 像	芸術・保健体育教育コース	美術教育サブコース	<p>「もっと、こころの中へ、美術教育！」</p> <p>効率・スピード・採算性…。これまで以上に、人々は、子どもたちは、無意識のストレスにさらされています。そんな時代だからこそ、美しさを愛でる、優しい心根が生まれる、という人間が本来持っている「こころの才能」を育てる美術教育が注目されています。さまざまな美術を学び、多角的な美術教育の実践が、これからの社会に大きく貢献するでしょう。</p> <p>美術教育サブコースは次のような学生を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. モノづくりが大好きで、継続して作業ができる力がある人 2. 深く、粘り強い執着心をもって観察できる人 3. 好奇心が旺盛で、何ごとにもアクティブで集中力がある人
		保健体育サブコース	<p>「スポーツの感動を子どもたちに伝えるのは君だ！」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 豊かな運動経験と優れた運動技能を有する人 2. 保健体育・スポーツ事象について学び、深く考えたい人 3. 子どもたちと一緒に、運動の楽しさや喜びを味わえる人
	生活科学教育コース	生活科学教育サブコース	<p>「生活を科学的に探究できる人間性豊かな教師を目指して！」</p> <p>生活科学教育コースでは、科学技術の進歩や技術の諸科学に目を向けると同時に、現代社会をとりまく個人や家族の生活にかかわる諸問題について考え、グローバルな視点から生産活動や生活を科学的に探究できる人間性豊かな魅力ある教員の養成を目標としています。本コースには、技術科教育と家庭科教育の2つのサブコースがあり、社会生活や家庭生活に関して、自然科学的・社会科学的に探究しようという意欲のある学生を求めています。</p> <p>〈技術科教育サブコース〉</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 技術教育やものづくり、情報に関心があり、中学校の「技術」及び高等学校の「工業」の教師を志す人 2. 電気、電子、機械、栽培、材料加工、コンピュータなどに興味・関心のある人 <p>〈家庭科教育サブコース〉</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 家庭科教育に関心があり、小学校、中学校、高等学校の教師を志す人 2. 21世紀の個人・家族を取り巻く問題や衣食住に強い関心を持ち、学び、考えたいと思っている人
		社会系教育サブコース	<p>「『社会って面白い』から『社会をわかる』そして『人々とのつながり』へ」</p> <p>私たちの生きている世界は、それぞれの歴史と個性をもった多様な社会から構成されています。社会科の教員をめざす人の出発点は、こうした多様な社会のあり方や、その中で生きてきた人々の思考や行動を知ることを面白いと思うところにあります。次には持っている知識を批判的、客観的に吟味し関連づける能力を養い、さらに多様な人々とのコミュニケーションにより知識や能力に磨きをかける必要があります。実は、そうしたコミュニケーションは、世の中を変えていく力にもなります。子どもに社会科を教えるということは、人とのつながりの中で、あなた自身がより良い社会をつくっていくための活動の一部なのです。本コースでは、次のような人を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 社会の仕組みや成り立ち、その多様性や変化について強い関心のある人 2. 社会のさまざまな問題に積極的に目を向け、その背景や原因を批判的かつ科学的に探究できる人 3. 学校の内外を問わず、積極的に人々と交流し、ともに行動することができる人
	教育実践科学コース	<p>「教育実践を科学的に探究し教育に希望を！」</p> <p>授業、学力、学校、教師…。21世紀に入りこれらの内容としくみの問い直しと新しい方向への模索が、世界的な動きとなって出てきています。</p> <p>こうした大きな課題に関わるさまざまな教育実践的な課題を、教育学、心理学、社会学などの学問を通して大所高所から考えるのがこのコース特色です。</p> <p>こうしたことに関心をもち、共にじっくりと学んでいける人を私たちは求めます。</p>	
	臨床教育科学コース	<p>「気がかりな子どものかたわらにそっと寄り添える教師を！」</p> <p>今日の学校教育では、不登校や発達障害といった、気がかりな子どもたちとその親に、援助・支援できる教師が求められています。学校カウンセリングの理論を知るばかりではなく、歴史的、文化的、実験的、そしてグローバルな視点から、臨床教育的な実践ができる教師を育てたいと考えています。自ら問題を提起し、課題解決する意欲のある方を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 人間や社会に対して強い関心を持ち、コミュニケーションを大事にする人 2. 教育現場で起きている諸問題に対して強い関心を持ち、積極的に考え行動できる人 3. 気がかりな子どもとその親に対して優しく接し、自らは厳しく律することができる人 	
	障害児教育コース	<p>「障害を持つ人たちに共感と科学を！」</p> <p>いま、障害児教育の分野は大きく変化しつつあります。知的障害、視覚・聴覚障害、肢体不自由、学習障害、高機能自閉症などの多様な障害を持つ人々を広く対象とした「特別支援教育」が近年スタートしました。すべての子どもは一人一人異なり、教育上の特別なニーズを持つと考えられ、障害者と健常者の壁が小さくなりつつあるのです。</p> <p>そこで、このコースでは、以下のような取り組みを共に進める人を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 障害者と健常者の人としての共通性を認め、コミュニケーションや心身の発達を深く学べる人 2. 障害者の視点に立ってものごとを考え、彼/彼女らとじっくり、ていねいに係わる人 	

入 学 者 選 抜 の 基 本 方 針	<p>様々な資質を持つ学生が相互に学び合うことのできる教育環境が視野の広い教師の育成に重要であると考え、多様な入学者選抜を実施しています。</p> <p>一般入試前期日程 学校教育課程で学ぶために必要な基礎学力を総合的に判定するために、大学入試センター試験を課しています。さらに、募集するコースに応じた教科・科目の学力を重視した学力検査を実施し、専門分野の学習に必要な知識・能力を評価します。また、芸術・保健体育教育コースでは、実技検査及び面接（口述試験を含む）を実施し、専門分野の学習に必要な知識・技能及び意欲を評価します。</p> <p>一般入試後期日程 学校教育課程で学ぶために必要な基礎学力を総合的に判定するために、大学入試センター試験を課しています。さらに、教育、文化、科学・技術、人間の発達に関わる課題を扱った小論文を実施し、専門分野の学習に必要な論理的思考力や表現力を評価します。また、芸術・保健体育教育コースでは、実技検査を実施し、専門分野の学習に必要な技能を評価します。</p> <p>推薦入試Ⅰ（大学入試センター試験を課さない） 募集するコースの学生に求められる意欲・資質・適性等を重視した内容の実技検査及び面接を実施し、それぞれのコースの専門分野の学習に必要な能力を評価します。</p> <p>推薦入試Ⅱ（大学入試センター試験を課す） 学校教育課程で学ぶために必要な基礎学力を総合的に判定するために、大学入試センター試験を課しています。さらに、募集するコースの学生に求められる意欲・資質・適性等を重視した内容の面接を実施し、それぞれのコースの専門分野の学習に必要な能力を評価します。</p> <p>AO入試Ⅰ（大学入試センター試験を課さない） 募集するコースの学生に求められる基礎学力を総合的に判定するために、第一次選考においては、志望理由書・自己推薦書等による書類審査と実技検査、小論文、面接を実施し、それぞれのコースの専門分野の学習に必要な基礎的学力・意欲・適性等を評価します。最終選考においては、実技試験、面接、プレゼンテーションを実施し、募集するコースの学生に必要な意欲・資質等を多角的に評価します。</p> <p>帰国子女入試 募集するコースの学生に求められる基礎学力を総合的に判定するために、学力検査（実技検査を含む）では専門分野の学習に必要な知識、能力、技能を、小論文では論理的思考力・表現力を、また、面接では意欲・資質・適性等を評価します。</p> <p>私費外国人留学生入試 募集するコースの学生に必要な基礎学力を判定するために、学力検査（小論文を含む）または実技検査を課します。加えて、日本語能力及び意欲を判定するために面接試験を課しています。さらに、日本留学試験とTOEFLの成績を加えて総合的に評価します。</p>
--------------------------------	---

◆地域科学課程

概 要 ・ 特 色	<p>地域科学課程は、地域社会の持続可能な発展、地域文化の創造、共生と自治の実現に資する人材の養成を目的とし、地域の諸課題について実践的な教育研究を行っています。課程に所属する学生は、2年次後期以降に、「地域分析」「公共政策」「環境マネジメント」「生涯学習」「国際文化」「言語コミュニケーション」の6つの系のいずれかに分かれます。</p>
求 め る 学 生 像	<p>「魅力ある地域をつくる意欲的な人材を！」</p> <p>これからの地域社会は、そこに暮らす人々自身が多様な協働を積み重ねることによって、社会に生起する種々の課題に対処し、解決していく社会です。地域科学課程では、安心して生活できる環境づくり、地域文化の創造、多様な人々の共生、産業の活性化や自治体行政のレベルアップなど、こうしたこれからの地域社会が抱えるさまざまな課題を的確に分析し、解決の方向性を見出すとともに、みずから地域の人たちとともに解決に取り組む能力と専門知識を備えた人材を育成します。本課程は次のような学生を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 地域社会の諸問題を敏感にとらえる知識欲があり、自分自身で調査・分析を行う意欲のある人 2. 職業、世代や言語など文化的背景の異なる人々と積極的に交流し、協力し合うことができる人 3. 地域のさまざまな活動の企画や運営に率先して取り組む熱意のある人

入 学 者 選 抜 の 基 本 方 針	<p>さまざまな資質を持つ学生を受け入れ、多彩な人材が学び合う環境が重要であると考え、多様な入学者選抜を実施しています。</p> <p>一般入試前期日程 はば広い基礎学力を総合的に判定するために、大学入試センター試験を課します。さらに、教科・科目の学力を重視した学力検査を実施し、専門分野の学習に必要な知識・能力を評価します。</p> <p>一般入試後期日程 はば広い基礎学力を総合的に判定するために、大学入試センター試験を課します。さらに、小論文を実施し、地域社会に関わる課題を提示して論述させ、思考力・分析力・表現力を総合的に評価します。</p> <p>推薦入試Ⅱ（大学入試センター試験を課す） はば広い基礎学力を総合的に判定するために、大学入試センター試験を課します。さらに、面接を実施し、地域の諸課題に取り組む意欲・資質・適性等を評価します。</p> <p>帰国子女入試 学力検査で、専門分野の学習に必要な知識・能力・技能を、小論文で論理的思考力・表現力を、また、面接によって意欲や適性を評価します。</p> <p>私費外国人留学生入試 小論文で、日本語の理解力と表現力を、また、面接によって日本で学ぼうとする勉学意欲やコミュニケーション能力をみます。これらに日本留学試験と TOEFL の成績を加えて総合的に評価します。</p>
--------------------------------	--

■ 医学部

● 教育理念・目標

福井大学医学部では、

- ①人間形成を基盤に、生命尊重を第一義とする医の倫理を体得する、
- ②高度な医学・看護学知識を修得した、信頼し得る医療人および研究者を育成する、
- ③医学・看護学の進展、ならびに地域医療の向上に寄与する、

ことを教育理念とし、これまでに多くの優れた医療人および教育・研究者を福井県はもとより全国輩出し、広く社会に貢献しています。

医 学 科	<p>①幅広い医学知識を持ち質の高い臨床能力を身につけ、 ②コミュニケーション能力に優れ、高い倫理観を持って患者中心の医療を実践でき、 ③日々進歩する医学知識・医療技術を生涯にわたり学ぶ習慣を身につけ、根拠に立脚した医療を実践できる医療人を育成します。</p> <p>そして、 ④世界をリードする生命科学研究者や医学教育者となりうる人や、 ⑤個人と地域・国際社会の健康増進と疾病の予防・根絶に寄与し、国際的な視野でまたは地域に根ざした活動ができる人を育成します。</p>
看 護 学 科	<p>①看護の対象となる人間を総合的に理解でき、 ②高い倫理観を持ち、看護の対象となる人間の権利を守ることでできる医療人を育成します。</p> <p>加えて、 ③健康に関わる諸問題の解決に必要な知識・技術を主体的に学び、創造する能力、 ④関連領域の専門家と協力し、必要に応じて調整的な役割を果たす能力、および ⑤看護を批判的に吟味し、建設的・創造的に発展させる能力を育成します。</p>

● 特色

医 学 科	<p>医学の円滑な学修を行うため、基礎医学と臨床医学とを有機的に関連付けた「統合型カリキュラム」を導入しています。また、課題探求・問題解決能力や、生涯にわたり学ぶ習慣を育てる「テュートリアル教育」も導入するなど、教育の質の向上に常に取り組んでいます。</p>
看 護 学 科	<p>将来の職業選択に生かせるよう、選択科目の多い、ゆとりある教育を実施しています。また、医学部附属病院が主な実習病院であることから、最新の医療現場で充実した看護を学べます。</p>

●求める学生像

理念・目標を達成するために、

医 学 科	<p>①医師となるにふさわしい豊かな人間性、周囲との協調性、奉仕の精神を持ち、 ②医学教育内容を十分理解するために必要な幅広い基礎学力と応用能力に富み、 ③医学・医療を通じて広く社会に貢献しようとする強い情熱と意欲を持った人を求めます。 そして、 ④先端的生命科学に強い関心を持ち医学研究者になることを希望する人や、 ⑤医師として地域医療に貢献したいという人も求めています。</p>
看 護 学 科	<p>①人間存在に関心を持ち、感性が豊かであり、 ②人との関わりを通して、相互に成長することができ、 ③基礎学力があり、 ④向上心と探究心があり、自律的に行動できる人を求めています。</p>

●入学者選抜の基本方針

医 学 科	<p>様々な資質・背景を持つ多様な人に広く門戸を開くため、次のような選抜方法を行っています。全ての試験に面接試験を課し、医師としての資質・適性・将来性を判断することにより、「求める学生像」に相応しい人の選抜に努めています。</p> <p>①一般入試（前期日程・後期日程） 高等学校卒業者及びそれに準ずる学力を持った者に対し、大学入試センター試験、個別学力検査及び面接の成績によって選抜を行います。大学入試センター試験に加え、個別学力検査を課し、医学を学び生かす基礎学力や科学的、論理的思考力を評価します。</p> <p>②特別入試（推薦入試：全国枠） 学習成績や人格に優れた者とした高等学校長の推薦する高等学校卒業見込み者に対し、書類審査、大学入試センター試験及び面接の成績によって選抜を行います。大学センター試験の成績で医学を学び生かす基礎学力や科学的、論理的思考力を評価すると共に、面接と書類審査によって「求める学生像」に相応しい人の選抜を行います。</p> <p>③特別入試（推薦入試：地域枠） 学習成績や人格に優れ、福井県内において医療に従事する強い意思を有し、かつ高等学校長の推薦する福井県内の高等学校卒業見込み者及び1年前に高等学校を卒業した者に対し、書類審査、大学入試センター試験及び面接の成績によって選抜を行います。大学センター試験の成績では医学を学び生かす基礎学力や科学的、論理的思考力を評価すると共に、面接と書類審査では福井県内の医療に従事する強い意思を評価します。</p> <p>④特別入試（推薦入試：福井健康推進枠） 学習成績や人格に優れ、福井県内において医療に従事する強い意思を有し、かつ高等学校長の推薦する高等学校卒業見込み者及び1年前に高等学校を卒業した者に対し、書類審査、大学入試センター試験及び面接の成績によって選抜を行います。大学センター試験の成績では医学を学び生かす基礎学力や科学的、論理的思考力を評価すると共に、面接と書類審査では福井県内の医療に従事する強い意思を評価します。</p> <p>⑤学士編入学 大学卒業者及びそれに準ずる学力を持った者に対し、書類審査、個別学力検査及び面接の成績によって選抜を行います。個別学力検査では理系大学教養課程修了に相当する基礎学力(生命科学関連、英語等)を評価します。面接では学士としての見識と経験、医学を学ぶ目的と強い意欲を判断します。合格者は2年次後期(10月)に編入します。</p>
看 護 学 科	<p>「求める学生像」にふさわしい者を選抜するため、多様な観点から受験者の学力や資質を評価します。また、全ての試験に面接を課し、看護を学ぶ意欲・積極性・表現力・協調性・一般的態度を評価することにより、アドミッションポリシーに沿った入学者選抜に努めています。</p> <p>①一般入試（前期日程・後期日程） 高等学校卒業者及び同等以上の学力があると認められた者に対し、大学入試センター試験、個別学力検査及び面接並びに調査書の内容を総合して選抜します。 大学入試センター試験では高等学校等での教科面における学習達成度を評価します。個別学力検査及び面接では、看護を学ぶための適性を総合的に評価するとともに、調査書により受験者の資質を評価します。</p> <p>②特別入試（推薦入試） 人物、学力ともに優秀で健康であると高等学校長から推薦された高等学校卒業見込者に対し、個別学力検査及び面接並びに調査書等の内容を総合して選抜します。個別学力検査及び面接では、看護を学ぶための適性を総合的に評価するとともに、調査書により受験者の資質を評価します。</p> <p>③第3年次編入学 短期大学の看護系学科卒業生、専修学校の看護系専門課程修了者等に対し、個別学力検査及び面接並びに学業成績証明書の内容を総合して選抜します。個別学力検査及び面接では、専門基礎科目及び専門科目に関する基礎知識を評価するとともに、学業成績証明書により受験者の資質を評価します。</p>

工学部

●人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的

工学は、人間社会の持続的発展を可能にするための学問体系である。工学部では、基礎的な知識・教養と高度な専門能力に加えて、創造力、評価力、自己学習力およびコミュニケーション能力を併せた総合能力を持つ技術者・研究者を養成する。また、地域社会と国際社会の豊かな発展に寄与することを目的に、広く工学全般にわたって教育研究を行い、その成果を社会に還元する。

工学部各学科の目的は、以下のとおりとする。

機 械 工 学 科	機械工学分野の専門教育と先進的研究を通して、人が環境と調和した快適な社会生活を過ごすためのモノづくりに寄与する、基礎学力と応用力を有し、未知の問題に対応する能力を備え、倫理観を持って国際社会において活躍できる機械技術者を養成する。
電 気 ・ 電 子 工 学 科	物性・デバイス工学、エネルギー工学、システム工学の分野において、高度な専門知識を有し、科学技術の発展と変遷に対応できる能力と倫理観を備えた専門技術者を養成すると共に、豊かな暮らしを支える社会基盤の構築に寄与する知識と技術を創出する研究を行う。
情 報 ・ メディア工学科	情報、通信、メディア工学に関する専門知識の体系的な理解を基に、実世界の多様な問題を理解し、多角的なアプローチで問題解決に取り組むと共に、種々の製品やシステムの開発を推進し、また開発成果を的確かつ効果的に発信する能力を持つ専門技術者を養成する。
建 築 建 設 工 学 科	建築学と土木工学の両専門分野の蓄積を基礎におき、両者を融合・総合化させることによって、新しい視野で社会環境、自然環境の中での生活空間の本質を理解し、国土・地域の持続的発展に貢献しえる総合的な生活空間構築のための教育を行い、次に掲げる技術者を養成する。すなわち、自然、歴史、文化等あらゆる面から生活空間の本質を見極め、そこに潜む問題とあるべき方向を探り出そうとする指向性と探究心、その上で問題の解決と望ましい生活空間の創造や自然環境の保全に関わる幅広い専門知識、加えて実社会の中で実践力等を備えた人材を養成する。
材 料 開 発 工 学 科	化学と物理を基礎とし環境に調和した高性能・高機能材料の創製に取り組むことを通して、創造性豊かな人材育成を目指すと共に、地域社会や国際社会で活躍できる高い倫理観とチャレンジ精神を備えた専門技術者および研究者を育成する。
生 物 応 用 化 学 科	物質科学の基礎となる「化学」と生命科学の基盤である「生物化学」は互いに深く関わっている。これら「化学」と「生物化学」の境界に広がる学際的領域における学術と研究の拠点として、人類の健やかな生活と持続可能で豊かな社会の実現に貢献するための教育を推進し、高い倫理観と知識・技術を身に付けた研究者および専門技術者を養成する。
物 理 工 学 科	物理学・数学・工学に関する広範な知識を有し、職業人に求められる自己学習能力・問題解決能力・表現能力を身につけ、それらを総合して創造性のある研究・開発を行うことのできる専門技術者を養成する。また、他学科の専門基礎科目の担当を通して、工学部全体の人材養成に寄与する。
知能システム工学科	機械・電子・情報などのハードな工学から生命科学・認知科学・複雑系科学などのソフトな科学まで至る学際的科学技术に精通し、総合的なシステム提案・構築能力と創造性豊かな優れた研究・開発能力並びに実務能力を身に着けた技術者、および、あらゆる分野で活躍することができ、知識基盤社会を多様に支える知的な素養ある人物を養成する。

●求める学生像

1. 基礎学力があり、チャレンジ精神にあふれる人
2. 科学技術を通して国際社会で活躍したい人

機 械 工 学 科	<p>「未来のものづくりをリードするのは君だ」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ものの形や動く仕組みに強い興味を持つ人 2. 広い視野と柔軟で豊かな思考力を持つ人 3. 自分の考えを相手に正しく伝えられる人
電 気 ・ 電 子 工 学 科	<p>「光り輝くエレクトロニクス社会の挑戦者になってみないか」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 物理や数学が大好きな人 2. 電気や電子に興味と好奇心を持っている人 3. エレクトロニクス分野でチャレンジ精神を持って将来活躍したい人
情 報 ・ メディア工学科	<p>「21世紀の情報化社会を担うのは君だ」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. コンピュータを使って社会に貢献するものを作りたい人 2. コンピュータのハードウェア／ソフトウェアに興味のある人 3. コンピュータ通信／マルチメディア情報処理に興味のある人

建築建設工学科	<p>「いえをつくる。まちをつくる。くをつくる。」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 建築あるいは建設分野に強い興味を持ち、意欲旺盛な人 2. 独創的な発想が期待できる人 3. 自分で目標設定ができ、それに向かって努力する人
材料開発工学科	<p>「21世紀の未来材料を創るのは君だ！」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 自主性に富み、何事にも積極的で、リーダーシップのある人 2. 日常の物事や現象に常に疑問をもち、それについて深く考える人 3. 物理や化学が好きで、環境にやさしい材料の開発に強い興味と意欲を持つ人
生物応用化学科	<p>「化学と生体機能の接点をめざして」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 物質や生体機能を分子のレベルで考える化学の分野に興味を持つ人 2. 化学やバイオテクノロジーの技術を通して社会に貢献したい人 3. はっきりとした目的意識をもち、その実現のために努力する人
物理工学科	<p>「先端科学技術を支える物理学の世界へ」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 物理や数学が得意で、将来、先端科学技術分野で活躍したい人 2. ものごとを基本に戻って考えることが好きな人 3. 手を動かしてものを作ったり実験をするのが好きな人
知能システム工学科	<p>「人の知能と行動生成メカニズムを究明し知能システムを創造しよう」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 数学や物理などの基礎的能力のある人 2. プログラミング、機械工作、電子工作などが好きな人 3. 問題解決にあたって、個性的、独創的な主張を行い、指導性のある人

●入学者選抜の基本方針

【一般入試前期日程】

機械工学科 電気・電子工学科 情報・メディア工学科 物理工学科 知能システム工学科	大学入試センター試験（5教科7科目）により基礎的学力を総合的に判定する。さらに個別学力試験（数学、物理）により、数学と物理に関する標準的な知識と理解に基づいて論理的な思考を展開し、それを記述する能力を判定する。
建築建設工学科 材料開発工学科 生物応用化学科	大学入試センター試験（5教科7科目）により基礎的学力を総合的に判定する。さらに個別学力試験（数学、物理又は化学）により、数学と物理又は化学に関する標準的な知識と理解に基づいて論理的な思考を展開し、それを記述する能力を判定する。

【一般入試後期日程】

機械工学科 電気・電子工学科 情報・メディア工学科 物理工学科	大学入試センター試験（5教科7科目）により基礎的学力を総合的に判定する。さらに個別学力試験（物理）により、物理に関する標準的な知識と理解に基づいて論理的な思考を展開し、それを記述する能力を判定する。
建築建設工学科	大学入試センター試験（5教科7科目）により基礎的学力を総合的に判定し、さらに小論文により独創性、自主性、自己表現力等を判定する。
材料開発工学科 生物応用化学科	大学入試センター試験（5教科7科目）により基礎的学力を総合的に判定し、さらに面接（口述試験を含む。）により、学習意欲、チャレンジ精神、論理的思考力等を判定する。
知能システム工学科	大学入試センター試験（5教科7科目）により基礎的学力を総合的に判定し、さらに面接（口述試験を含む。）により、勉学意欲、文章構成力、表現力、論理的思考力等を判定する。

【AO入試Ⅰ】

機械工学科	大学入試センター試験は免除するが、第一次選考では書類審査及び小テストにより、論理的思考力・表現力や理解力等の判定及び調査書等に基づく基礎的学力の判定を行う。最終選考では面接（口述試験を含む。）により、目的意識・意欲、表現力等の判定及び理数系科目の学力判定を行う。
電気・電子工学科	大学入試センター試験は免除するが、第一次選考では書類審査により文章力や自己アピール力等の判定、及び提出された調査書等に基づく基礎的学力の判定を行う。また、模擬講義の後に小テストにより、講義に対する理解力を物理・数学両面より判定する。最終選考では面接（口述試験を含む。）により、目的意識・意欲、表現力等の判定及び理数系科目の学力判定を行う。

建築・建設工学科	大学入試センター試験は免除するが、第一次選考では書類審査により、文章力や自己アピール力等の判定及び調査書等に基づく基礎的学力の判定を行う。最終選考ではプレゼンテーション、グループディスカッション及び面接（口述試験を含む。）により、目的意識・意欲、表現力等の判定及び理数系科目の学力判定を行う。
生物応用化学科	大学入試センター試験は免除するが、第一次選考では書類審査及び小テストにより、文章力や自己アピール力等の判定及び調査書等に基づく基礎的学力の判定を行う。最終選考では面接（口述試験を含む。）により、目的意識・意欲、表現力等の判定及び理数系科目の学力判定を行う。
知能システム工学科	大学入試センター試験は免除するが、第一次選考ではプレゼンテーション及び書類審査により、自己アピール力等の判定並びに調査書等に基づく基礎的学力の判定を行う。最終選考では小論文及び面接（口述試験を含む。）、文章力、目的意識・意欲、表現力等の判定及び理数系科目の学力判定を行う。

【AO入試Ⅱ】

機械工学科 情報・メディア工学科 材料開発工学科 物理工学科	第一次選考では書類審査により、文章力や自己アピール力等の判定及び調査書等に基づく基礎的学力の判定を行う。最終選考では、大学入試センター試験により基礎的学力を総合的に判定し、さらに面接（口述試験を含む。）により、目的意識・意欲、表現力等の判定及び理数系科目の学力判定を行う。
---	--

【帰国子女入試】

全 学 科	面接、口述試験（または簡単な筆記試験）及び出願書類により、国際的な経験を活用できる能力と理数系科目の学力判定を行う。
-------	--

【私費外国人留学生入試】

全 学 科	日本留学試験及び TOEFL の成績、並びに、面接、口述試験（簡単な筆記試験を行う場合もある。）及び出願書類により、日本語能力と理数系科目の学力判定を行う。
-------	--

【編入学（推薦）】

全 学 科	面接（口述試験を含む。）及び出願書類により理数系科目の学力、学習意欲、チャレンジ精神等を判定する。
-------	---

【編入学（一般）】

機械工学科 電気・電子工学科 建築建設工学科	学力検査、面接（口述試験を含む。）及び出願書類により、理数系科目の学力、学習意欲、チャレンジ精神等を判定する。
情報・メディア工学科 材料開発工学科 生物応用化学科 物理工学科 知能システム工学科	履修内容に関する口述試験及び出願書類により、理数系科目の学力、学習意欲、チャレンジ精神等を判定する。

平成21年度 入学者状況

教育地域科学部

課程	コ	ー	ス	入学 定員	募集区分・人員	志願者	1次選考 合格者	受験者	合格者	当初入学 手続者	追 加 合格者	手続後 辞退者	入学者	
学 校 教 育 課 程	言語教育コース			20	前期日程	10	22 (17)	- (-)	20 (16)	12 (9)	11 (9)	0 (0)	0 (0)	11 (9)
					後期日程	6	24 (15)	- (-)	8 (5)	6 (4)	6 (4)	0 (0)	0 (0)	6 (4)
					推薦Ⅱ	4	5 (5)	- (-)	5 (5)	4 (4)	4 (4)	- (-)	0 (0)	4 (4)
					帰国子女	若干名	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)
					私費留学	若干名	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)
					小計		51 (37)	- (-)	33 (26)	22 (17)	21 (17)	0 (0)	0 (0)	21 (17)
	理数教育コース			20	前期日程	14	38 (14)	- (-)	35 (13)	16 (4)	16 (4)	0 (0)	0 (0)	16 (4)
					推薦Ⅱ	6	8 (3)	- (-)	8 (3)	6 (2)	6 (2)	- (-)	0 (0)	6 (2)
					帰国子女	若干名	1 (0)	- (-)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)
					私費留学	若干名	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)
					小計		47 (17)	- (-)	44 (16)	22 (6)	22 (6)	0 (0)	0 (0)	22 (6)
	芸術・ 保健体育教育コース	音楽教育サブコース		5	前期日程	2	3 (2)	- (-)	3 (2)	2 (1)	2 (1)	0 (0)	0 (0)	2 (1)
					後期日程	1	4 (3)	- (-)	2 (2)	1 (1)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	1 (1)
					推薦Ⅰ	2	6 (3)	- (-)	6 (3)	3 (2)	3 (2)	- (-)	0 (0)	3 (2)
					帰国子女	若干名	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)
					私費留学	若干名	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)
		小計		13 (8)	- (-)	11 (7)	6 (4)	6 (4)	0 (0)	0 (0)	6 (4)			
		美術教育サブコース		5	前期日程	3	4 (3)	- (-)	4 (3)	3 (2)	3 (2)	0 (0)	0 (0)	3 (2)
					A O I	2	7 (4)	6 (4)	6 (4)	3 (2)	3 (2)	- (-)	0 (0)	3 (2)
					帰国子女	若干名	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)
私費留学					若干名	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)	
小計			11 (7)	6 (4)	10 (7)	6 (4)	6 (4)	0 (0)	0 (0)	6 (4)				
保健体育サブコース			5	前期日程	3	5 (1)	- (-)	5 (1)	4 (1)	4 (1)	0 (0)	0 (0)	4 (1)	
	推薦Ⅰ			2	7 (2)	- (-)	7 (2)	2 (1)	2 (1)	- (-)	0 (0)	2 (1)		
	帰国子女			若干名	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)		
	私費留学			若干名	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)		
小計		12 (3)	- (-)	12 (3)	6 (2)	6 (2)	0 (0)	0 (0)	6 (2)					
生活科学教育コース		10	前期日程	4	16 (12)	- (-)	16 (12)	5 (5)	5 (5)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	5 (5)	
			後期日程	2	11 (9)	- (-)	4 (2)	2 (1)	2 (1)	0 (0)	0 (0)	2 (1)		
			A O I	4	15 (11)	12 (8)	12 (8)	4 (3)	4 (3)	- (-)	0 (0)	4 (3)		
			帰国子女	若干名	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)		
			私費留学	若干名	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)		
			小計		42 (32)	12 (8)	32 (22)	11 (9)	11 (9)	0 (0)	0 (0)	11 (9)		
社会系教育コース		10	前期日程	5	18 (9)	- (-)	17 (9)	6 (3)	6 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	6 (3)	
			後期日程	3	12 (6)	- (-)	5 (4)	3 (2)	3 (2)	0 (0)	0 (0)	3 (2)		
			推薦Ⅱ	2	7 (5)	- (-)	7 (5)	2 (1)	2 (1)	- (-)	0 (0)	2 (1)		
			帰国子女	若干名	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)		
			私費留学	若干名	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)		
			小計		37 (20)	- (-)	29 (18)	11 (6)	11 (6)	0 (0)	0 (0)	11 (6)		
教育実践科学コース		7	前期日程	3	8 (7)	- (-)	6 (5)	4 (3)	3 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (2)	
			後期日程	2	13 (11)	- (-)	3 (2)	2 (2)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	2 (2)		
			推薦Ⅱ	2	4 (3)	- (-)	4 (3)	2 (1)	2 (1)	- (-)	0 (0)	2 (1)		
			帰国子女	若干名	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)		
			私費留学	若干名	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)		
小計		25 (21)	- (-)	13 (10)	8 (6)	7 (5)	0 (0)	0 (0)	7 (5)					
臨床教育科学コース		8	前期日程	4	10 (9)	- (-)	10 (9)	4 (3)	4 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	4 (3)	
			後期日程	2	37 (23)	- (-)	25 (18)	2 (1)	2 (1)	0 (0)	0 (0)	2 (1)		
			A O I	2	11 (9)	8 (6)	8 (6)	3 (2)	3 (2)	- (-)	0 (0)	3 (2)		
			帰国子女	若干名	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)		
			私費留学	若干名	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)		
小計		58 (41)	8 (6)	43 (33)	9 (6)	9 (6)	0 (0)	0 (0)	9 (6)					
障害児教育コース		10	前期日程	4	7 (6)	- (-)	7 (6)	4 (4)	4 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	4 (4)	
			後期日程	3	34 (26)	- (-)	23 (16)	3 (2)	3 (2)	0 (0)	0 (0)	3 (2)		
			A O I	3	9 (7)	9 (7)	9 (7)	4 (3)	4 (3)	- (-)	0 (0)	4 (3)		
			帰国子女	若干名	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)		
			私費留学	若干名	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)		
小計		50 (39)	9 (7)	39 (29)	11 (9)	11 (9)	0 (0)	0 (0)	11 (9)					
地域科学課程		60	前期日程	35	87 (66)	- (-)	75 (56)	41 (29)	41 (29)	0 (0)	1 (1)	1 (1)	40 (28)	
			後期日程	15	77 (48)	- (-)	37 (27)	15 (8)	13 (7)	0 (0)	0 (0)	13 (7)		
			推薦Ⅱ	10	17 (13)	- (-)	17 (13)	10 (8)	10 (8)	- (-)	0 (0)	10 (8)		
			帰国子女	若干名	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)		
			私費留学	若干名	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)		
			小計		181 (127)	- (-)	129 (96)	66 (45)	64 (44)	0 (0)	1 (1)	63 (43)		
学 部 計		160	前期日程	87	218 (146)	- (-)	198 (132)	101 (64)	99 (63)	0 (0)	1 (1)	1 (1)	98 (62)	
			後期日程	34	212 (141)	- (-)	107 (76)	34 (21)	32 (20)	0 (0)	0 (0)	32 (20)		
			推薦Ⅰ	4	13 (5)	- (-)	13 (5)	5 (3)	5 (3)	- (-)	0 (0)	5 (3)		
			推薦Ⅱ	24	41 (29)	- (-)	41 (29)	24 (16)	24 (16)	- (-)	0 (0)	24 (16)		
			A O I	11	42 (31)	35 (25)	35 (25)	14 (10)	14 (10)	- (-)	0 (0)	14 (10)		
			帰国子女	若干名	1 (0)	- (-)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)		
			私費留学	若干名	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)		
			小計		527 (352)	35 (25)	395 (267)	178 (114)	174 (112)	0 (0)	1 (1)	173 (111)		

【備考】 1. 志願者及び受験者数は第1志望の数 3. ()は女子で内数
 2. 1次選考がある部分の受験者数は、最終選考受験者の数

工学部

学 科	入学 定員	募集区分・人員	志 願 者	1次選考 合格者	受 験 者	合 格 者	当初入学 手続者	追 加 合格者	手続後 辞退者	入 学 者	
機 械 工 学 科	75	前期日程	35	80 (1)	- (-)	72 (1)	40 (0)	37 (0)	0 (0)	0 (0)	37 (0)
		後期日程	20	200 (2)	- (-)	77 (1)	26 (1)	23 (1)	0 (0)	0 (0)	23 (1)
		AOI	12	37 (0)	17 (0)	17 (0)	12 (0)	12 (0)	- (-)	0 (0)	12 (0)
		AOII	8	24 (1)	24 (1)	24 (1)	9 (1)	9 (1)	- (-)	0 (0)	9 (1)
		帰国子女	若干名	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)
		中国引揚	若干名	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)
		私費留学	若干名	9 (0)	- (-)	8 (0)	5 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)
		政府派遣	-	1 (0)	- (-)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	- (-)	0 (0)	1 (0)
小 計		351 (4)	41 (1)	199 (3)	93 (2)	84 (2)	0 (0)	0 (0)	84 (2)		
電 気 ・ 電 子 工 学 科	64	前期日程	30	50 (2)	- (-)	47 (1)	30 (1)	29 (1)	0 (0)	0 (0)	29 (1)
		後期日程	22	195 (3)	- (-)	76 (0)	28 (0)	25 (0)	0 (0)	0 (0)	25 (0)
		AOI	12	38 (0)	20 (0)	19 (0)	13 (0)	13 (0)	- (-)	0 (0)	13 (0)
		帰国子女	若干名	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)
		中国引揚	若干名	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)
		私費留学	若干名	19 (1)	- (-)	19 (1)	10 (0)	6 (0)	- (-)	0 (0)	6 (0)
		政府派遣	-	2 (0)	- (-)	2 (0)	2 (0)	2 (0)	- (-)	0 (0)	2 (0)
		小 計		304 (6)	20 (0)	163 (2)	83 (1)	75 (1)	0 (0)	0 (0)	75 (1)
情 報 ・ メ デ ィ ア 工 学 科	65	前期日程	30	62 (6)	- (-)	58 (5)	32 (2)	31 (2)	0 (0)	0 (0)	31 (2)
		後期日程	20	144 (11)	- (-)	54 (2)	23 (1)	18 (0)	0 (0)	0 (0)	18 (0)
		AOII	15	40 (4)	40 (4)	37 (4)	17 (2)	17 (2)	- (-)	0 (0)	17 (2)
		帰国子女	若干名	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)
		中国引揚	若干名	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)
		私費留学	若干名	7 (2)	- (-)	6 (1)	2 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)
		政府派遣	-	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)
		小 計		253 (23)	40 (4)	155 (12)	74 (5)	66 (4)	0 (0)	0 (0)	66 (4)
建 築 建 設 工 学 科	65	前期日程	30	63 (14)	- (-)	59 (14)	34 (6)	32 (6)	0 (0)	0 (0)	32 (6)
		後期日程	25	98 (25)	- (-)	36 (12)	28 (9)	26 (8)	0 (0)	0 (0)	26 (8)
		AOI	10	30 (11)	30 (11)	30 (11)	10 (7)	10 (7)	- (-)	0 (0)	10 (7)
		帰国子女	若干名	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)
		中国引揚	若干名	1 (1)	- (-)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	- (-)	0 (0)	1 (1)
		私費留学	若干名	8 (1)	- (-)	8 (1)	1 (1)	1 (1)	- (-)	0 (0)	1 (1)
		政府派遣	-	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)
		小 計		200 (52)	30 (11)	134 (39)	74 (24)	70 (23)	0 (0)	0 (0)	70 (23)
材 料 開 発 工 学 科	75	前期日程	45	139 (16)	- (-)	132 (16)	55 (10)	52 (9)	0 (0)	0 (0)	52 (9)
		後期日程	20	130 (20)	- (-)	36 (6)	25 (4)	23 (4)	0 (0)	0 (0)	23 (4)
		AOI	10	19 (3)	11 (3)	11 (3)	8 (1)	8 (1)	- (-)	0 (0)	8 (1)
		帰国子女	若干名	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)
		中国引揚	若干名	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)
		私費留学	若干名	4 (0)	- (-)	3 (0)	0 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)
		政府派遣	-	1 (1)	- (-)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	- (-)	0 (0)	1 (1)
		小 計		293 (40)	11 (3)	183 (26)	89 (16)	84 (15)	0 (0)	0 (0)	84 (15)
生 物 応 用 化 学 科	65	前期日程	40	120 (39)	- (-)	115 (38)	52 (20)	49 (19)	0 (0)	0 (0)	49 (19)
		後期日程	15	86 (38)	- (-)	31 (14)	15 (8)	12 (8)	0 (0)	0 (0)	12 (8)
		AOI	10	24 (5)	13 (3)	13 (3)	9 (3)	9 (3)	- (-)	0 (0)	9 (3)
		帰国子女	若干名	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)
		中国引揚	若干名	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)
		私費留学	若干名	9 (5)	- (-)	7 (3)	3 (2)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)
		政府派遣	-	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)
		小 計		239 (87)	13 (3)	166 (58)	79 (33)	70 (30)	0 (0)	0 (0)	70 (30)
物 理 工 学 科	51	前期日程	15	47 (3)	- (-)	43 (3)	22 (2)	18 (1)	0 (0)	0 (0)	18 (1)
		後期日程	28	317 (16)	- (-)	144 (6)	42 (1)	32 (1)	0 (0)	0 (0)	32 (1)
		AOII	8	8 (0)	8 (0)	8 (0)	3 (0)	3 (0)	- (-)	0 (0)	3 (0)
		帰国子女	若干名	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)
		中国引揚	若干名	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)
		私費留学	若干名	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)
		政府派遣	-	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)
		小 計		372 (19)	8 (0)	195 (9)	67 (3)	53 (2)	0 (0)	0 (0)	53 (2)
知 能 シ ス テ ム 工 学 科	65	前期日程	30	83 (4)	- (-)	78 (4)	34 (0)	31 (0)	0 (0)	0 (0)	31 (0)
		後期日程	23	189 (13)	- (-)	69 (7)	31 (4)	28 (3)	0 (0)	0 (0)	28 (3)
		AOI	12	24 (2)	20 (2)	19 (2)	10 (2)	10 (2)	- (-)	0 (0)	10 (2)
		帰国子女	若干名	1 (0)	- (-)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)
		中国引揚	若干名	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)
		私費留学	若干名	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)
		政府派遣	-	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)
		小 計		297 (19)	20 (2)	167 (13)	76 (6)	69 (5)	0 (0)	0 (0)	69 (5)
学 部 計	525	前期日程	255	644 (85)	- (-)	604 (82)	299 (41)	279 (38)	0 (0)	0 (0)	279 (38)
		後期日程	173	1359 (128)	- (-)	523 (48)	218 (28)	187 (25)	0 (0)	0 (0)	187 (25)
		AOI	66	172 (21)	111 (19)	109 (19)	62 (13)	62 (13)	- (-)	0 (0)	62 (13)
		AOII	31	72 (5)	72 (5)	69 (5)	29 (3)	29 (3)	- (-)	0 (0)	29 (3)
		帰国子女	若干名	1 (0)	- (-)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)
		中国引揚	若干名	1 (1)	- (-)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	- (-)	0 (0)	1 (1)
		私費留学	若干名	56 (9)	- (-)	51 (6)	21 (3)	9 (1)	- (-)	0 (0)	9 (1)
		政府派遣	-	4 (1)	- (-)	4 (1)	4 (1)	4 (1)	- (-)	0 (0)	4 (1)
合 計		2309 (250)	183 (24)	1362 (162)	635 (90)	571 (82)	0 (0)	0 (0)	571 (82)		

[備考] 1. 1次選考がある部分の受験者数は、最終選考受験者の数 2. () は女子で内数

医学部

学 科	入学 定員	募集区分・人員	志 願 者	第1段階 合格者	受 験 者	合 格 者	当初入学 手続者	追 加 合格者	手続後 辞退者	入 学 者	
											前期日程
医 学 科	105	前期日程	55	268 (83)	260 (79)	226 (66)	55 (17)	55 (17)	0 (0)	0 (0)	55 (17)
		後期日程	25	476 (179)	240 (84)	70 (27)	25 (12)	22 (9)	3 (2)	0 (0)	25 (11)
		推薦Ⅰ	20	65 (27)	40 (14)	40 (14)	20 (5)	20 (5)	0 (0)	0 (0)	20 (5)
		推薦Ⅱ (健康維持科)	5	10 (4)	- (-)	10 (4)	5 (3)	5 (3)	- (-)	0 (0)	5 (3)
		小 計		819 (293)	540 (177)	346 (111)	105 (37)	102 (34)	3 (2)	0 (0)	105 (36)
看 護 学 科	60	前期日程	30	56 (48)	- (-)	55 (47)	30 (25)	29 (24)	1 (1)	0 (0)	30 (25)
		後期日程	10	87 (79)	- (-)	28 (26)	10 (9)	10 (9)	0 (0)	0 (0)	10 (9)
		推薦Ⅰ	20	52 (50)	- (-)	52 (50)	20 (19)	20 (19)	- (-)	0 (0)	20 (19)
		小 計		195 (177)	- (-)	135 (123)	60 (53)	59 (52)	1 (1)	0 (0)	60 (53)
		学 部 計	165	前期日程	85	324 (131)	260 (79)	281 (113)	85 (42)	84 (41)	1 (1)
	後期日程	35	563 (258)	240 (84)	98 (53)	35 (21)	32 (18)	3 (2)	0 (0)	35 (20)	
	推薦Ⅰ	20	52 (50)	- (-)	52 (50)	20 (19)	20 (19)	- (-)	0 (0)	20 (19)	
	推薦Ⅱ	20	65 (27)	40 (14)	40 (14)	20 (5)	20 (5)	- (-)	0 (0)	20 (5)	
	推薦Ⅱ (健康維持科)	5	10 (4)	- (-)	10 (4)	5 (3)	5 (3)	- (-)	0 (0)	5 (3)	
	合 計		1014 (470)	540 (177)	481 (234)	165 (90)	161 (86)	4 (3)	0 (0)	165 (89)	

- 〔備考〕 1. 第1(2)段階選抜には、第1次(最終)選考を含む
 2. 第1段階合格者数がある部分の受験者数は、第2段階受験者の数
 3. 追加合格者は、合格者、当初入学手続者の外数
 4. () は女子で内数

総 計

学 科	入学 定員	募集区分・人員	志 願 者	第1段階 合格者	受 験 者	合 格 者	当初入学 手続者	追 加 合格者	手続後 辞退者	入 学 者	
											前期日程
総 計	850	前期日程	427	1186 (362)	260 (79)	1083 (327)	485 (147)	462 (142)	1 (1)	1 (1)	462 (142)
		後期日程	242	2134 (527)	240 (84)	728 (177)	287 (70)	251 (63)	3 (2)	0 (0)	254 (65)
		推薦Ⅰ	24	65 (55)	- (-)	65 (55)	25 (22)	25 (22)	- (-)	0 (0)	25 (22)
		推薦Ⅱ	49	116 (56)	40 (14)	91 (47)	49 (24)	49 (24)	- (-)	0 (0)	49 (24)
		AOⅠ	77	214 (52)	146 (44)	144 (44)	76 (23)	76 (23)	- (-)	0 (0)	76 (23)
		AOⅡ	31	72 (5)	72 (5)	69 (5)	29 (3)	29 (3)	- (-)	0 (0)	29 (3)
		帰国子女	若干名	2 (0)	- (-)	2 (0)	1 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)	0 (0)
		中国引揚	若干名	1 (1)	- (-)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	- (-)	0 (0)	1 (1)
		私費留学	若干名	56 (9)	- (-)	51 (6)	21 (3)	9 (1)	- (-)	0 (0)	9 (1)
		政府派遣	-	4 (1)	- (-)	4 (1)	4 (1)	4 (1)	- (-)	0 (0)	4 (1)
		合 計		3850 (1072)	758 (226)	2238 (663)	978 (294)	906 (280)	4 (3)	1 (1)	909 (282)

- 〔備考〕 1. 志願者及び受験者数は第1志望の数
 2. 第1(2)段階選抜には、第1次(最終)選考を含む
 3. 第1段階合格者数がある部分の受験者数は、第2段階受験者の数
 4. 追加合格者は、合格者、当初入学手続者の外数
 5. () は女子で内数

地区・学部別

1. 志 願 者

区 分	教育地域科学部		医学部医学科		医学部看護学科		工 学 部		計	
	志願者	占有率	志願者	占有率	志願者	占有率	志願者	占有率	志願者	占有率
北海道・東北	4	1	15	2	0	0	12	1	31	1
関東	9	2	156	19	3	2	43	2	211	5
長野・新潟	20	4	31	4	7	4	63	3	121	3
富山	8	2	5	1	11	6	100	4	124	3
石川	20	4	52	6	22	11	174	8	268	7
福井	403	76	136	17	115	59	665	29	1,319	34
岐阜・静岡・愛知・三重	26	5	193	24	14	7	862	37	1,095	28
滋賀・京都	14	3	75	9	9	5	173	7	271	7
大阪・兵庫・奈良・和歌山	11	2	107	13	9	5	100	4	227	6
中国・四国	8	2	26	3	2	1	29	1	65	2
九州・沖縄	2	0	19	2	3	2	18	1	42	1
その他/外国等	2	0	4	0	0	0	70	3	76	2
計	527	100	819	100	195	100	2,309	100	3,850	100
募集定員 志願倍率	160	3.3	105	7.8	60	3.3	525	4.4	840	4.6

*占有率は小数第1位を、志願倍率は小数第2位を、それぞれ四捨五入

2. 入 学 者

区 分	教育地域科学部		医学部医学科		医学部看護学科		工 学 部		計	
	入学者	占有率	入学者	占有率	入学者	占有率	入学者	占有率	入学者	占有率
北海道・東北	1	1	2	2	0	0	3	1	6	1
関東	2	1	21	20	2	3	6	1	31	3
長野・新潟	2	1	3	3	1	2	10	2	16	2
富山	2	1	0	0	2	3	18	3	22	2
石川	5	3	6	6	6	10	42	7	59	6
福井	150	87	21	20	39	65	199	35	409	45
岐阜・静岡・愛知・三重	6	3	32	30	3	5	200	35	241	27
滋賀・京都	3	2	8	8	2	3	39	7	52	6
大阪・兵庫・奈良・和歌山	1	1	12	11	4	7	29	5	46	5
中国・四国	1	1	0	0	0	0	7	1	8	1
九州・沖縄	0	0	0	0	1	2	4	1	5	1
その他/外国等	0	0	0	0	0	0	14	2	14	2
計	173	100	105	100	60	100	571	100	909	100

*占有率は小数第1位を四捨五入

■ 地区・コース学科別

1. 志願者

区 分	教 育 地 域 科 学 部									
	学 校 教 育 課 程								地域科学 課程	計
	言語	理数	芸術体	生活	社会系	実践	臨床	障害児		
北海道・東北	0	0	0	0	0	1	1	1	1	4
関東	0	0	1	0	0	0	4	0	4	9
長野・新潟	1	1	0	0	2	0	7	2	7	20
富山	0	1	0	0	1	0	1	0	5	8
石川	2	0	1	3	0	0	3	4	7	20
福井	46	36	32	36	33	21	30	27	142	403
東海	1	6	1	2	1	0	3	6	6	26
滋賀・京都	0	1	1	0	0	2	5	2	3	14
近畿／京滋以外	1	0	0	0	0	0	4	4	2	11
中国・四国	0	0	0	1	0	1	0	4	2	8
九州・沖縄	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2
その他／外国等	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2
計	51	47	36	42	37	25	58	50	181	527

区 分	医 学 部			工 学 部									総 計
	医	看護	計	機械	電気	情報	建築	材料	生物	物理	知能	計	
北海道・東北	15	0	15	0	0	2	2	1	0	3	4	12	31
関東	156	3	159	8	1	2	9	3	9	8	3	43	211
長野・新潟	31	7	38	8	8	7	6	3	8	8	15	63	121
富山	5	11	16	17	16	9	6	7	10	22	13	100	124
石川	52	22	74	22	22	19	19	13	16	26	37	174	268
福井	136	115	251	119	69	79	38	99	65	108	88	665	1,319
東海	193	14	207	112	121	94	75	132	83	148	97	862	1,095
滋賀・京都	75	9	84	40	31	21	10	16	19	21	15	173	271
近畿／京滋以外	107	9	116	11	12	8	18	10	14	16	11	100	227
中国・四国	26	2	28	3	1	2	5	3	4	5	6	29	65
九州・沖縄	19	3	22	1	2	3	2	1	1	3	5	18	42
その他／外国等	4	0	4	10	21	7	10	5	10	4	3	70	76
計	819	195	1,014	351	304	253	200	293	239	372	297	2,309	3,850

2. 入学者

区 分	教 育 地 域 科 学 部									
	学 校 教 育 課 程								地域科学 課程	計
	言語	理数	芸術体	生活	社会系	実践	臨床	障害児		
北海道・東北	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
関東	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2
長野・新潟	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
富山	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
石川	1	0	1	1	0	0	0	1	1	5
福井	20	21	16	9	11	7	6	7	53	150
東海	0	1	1	0	0	0	1	1	2	6
滋賀・京都	0	0	0	0	0	0	1	0	2	3
近畿／京滋以外	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
中国・四国	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
九州・沖縄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他／外国等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	21	22	18	11	11	7	9	11	63	173

区 分	医 学 部			工 学 部									総 計
	医	看護	計	機械	電気	情報	建築	材料	生物	物理	知能	計	
北海道・東北	2	0	2	0	0	0	0	1	0	0	2	3	6
関東	21	2	23	0	0	0	0	0	3	2	1	6	31
長野・新潟	3	1	4	0	1	3	0	1	1	0	4	10	16
富山	0	2	2	2	2	1	2	2	2	3	4	18	22
石川	6	6	12	6	5	4	9	6	6	2	4	42	59
福井	21	39	60	39	23	29	20	30	22	12	24	199	409
東海	32	3	35	22	22	20	25	35	28	25	23	200	241
滋賀・京都	8	2	10	8	9	6	5	4	2	2	3	39	52
近畿／京滋以外	12	4	16	2	4	2	6	3	5	5	2	29	46
中国・四国	0	0	0	2	1	0	1	1	0	1	1	7	8
九州・沖縄	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	4	5
その他／外国等	0	0	0	3	8	0	1	1	1	0	0	14	14
計	105	60	165	84	75	66	70	84	70	53	69	571	909

平成21年度 アドミッション・オフィス入試状況

AO入試Ⅰ (大学入試センター試験を課さない)

学部	課程	(サブ) コース	募集 人員	志 願 者		合 格 者 数		入学者数	備 考	
				人数	倍率	1次	最終			
教育 地域 科学 学部	学校教育 課程	芸・保体コース 美術教育サブコース	2	7	3.5	6	3	3		
		生活科学教育コース	4	15	3.8	12	4	4		
		臨床教育科学コース	2	11	5.5	17	3	3		
		障害児教育コース	3	9	3.0		4	4		
	学 部 計	11	42	3.8	35	14	14			
学部	学 科	募集 タイプ	募集 人員	志 願 者		合 格 者 数		入学者数	高等学校等の 対象とする学科	
			人数	倍率	1次	最終				
工 学 部	機 械 工 学 科	①	12	37	3.1	17	12	12	普通科・理数科等	
	電 気 ・ 電 子 工 学 科	①	7	29	4.1	14	8	8	工業系以外	
		②	5	9	1.8	6	5	5	工業系	
		計	12	38	3.2	20	13	13		
	建 築 建 設 工 学 科	①	5	16	3.2	16	5	5	工業系以外	
		②	5	14	2.8	14	5	5	工業系	
		計	10	30	3.0	30	10	10		
	材 料 開 発 工 学 科	①	8	18	2.3	10	7	7	工業系以外	
		②	2	1	0.5	1	1	1	工業系	
		計	10	19	1.9	11	8	8		
	生 物 応 用 化 学 科	①	8	23	2.9	12	8	8	工業系以外	
		②	2	1	0.5	1	1	1	工業系	
		計	10	24	2.4	13	9	9		
	知 能 シ ス テ ム 工 学 科	①	7	14	2.0	12	6	6	普通科・理数科等	
		②	5	10	2.0	8	4	4	普通科・理数科等以外	
		計	12	24	2.0	20	10	10		
	学 部 計	①	47	137	2.9	81	46	46		
		②	19	35	1.8	30	16	16		
		計	66	172	2.6	111	62	62		
	合 計			77	214	2.8	146	76	76	

AO入試Ⅱ (大学入試センター試験を課す)

学部	学 科	募集 タイプ	募集 人員	志 願 者		合 格 者 数		入学者数	高等学校等の 対象とする学科
				人数	倍率	1次	最終		
工 学 部	機 械 工 学 科	①	5	17	3.4	17	8	8	普通科・理数科等
		②	3	7	2.3	7	1	1	普通科・理数科等以外
		計	8	24	3.0	24	9	9	
	情 報 ・ メ デ ィ ア 工 学 科	①	10	27	2.7	27	12	12	普通科・理数科等
		②	5	13	2.4	13	5	5	普通科・理数科等以外
		計	15	40	2.7	40	17	17	
	物 理 工 学 科	①	6	8	1.3	8	3	3	普通科・理数科等
		②	2	0	0.0	0	0	0	普通科・理数科等以外
		計	8	8	1.0	8	3	3	
合 計	①	21	52	2.5	52	23	23		
	②	10	20	2.0	20	6	6		
	計	31	72	2.3	72	29	29		

AO入試計

A O 入 試 合 計	募集 人員	志 願 者		合 格 者 数		入学者数	備 考
		人数	倍率	1次	最終		
	108	286	2.6	218	105	105	

注. 医学部は募集せず

平成21年度 一般入試合格者の得点状況

前期日程

学部	日程		大学入試センター試験				個別学力検査				合計				
	課程・学科等	点数	最高点	最低点	平均点	配点	最高点	最低点	平均点	配点	最高点	最低点	平均点	満点	
教育地域科	学校教育	言語教育	646	524	598	900	444	324	380	600	1,047	908	977	1,500	
		理数教育	677	561	624	900	486	378	437	600	1,137	1,018	1,061	1,500	
		芸術・保健体育教育	音楽教育サブ	—	—	529	900	—	—	496	600	—	—	1,025	1,500
			美術教育サブ	—	—	475	900	—	—	509	600	—	—	984	1,500
			保健体育サブ	624	497	564	900	488	352	439	600	1,074	911	1,002	1,500
		生活科学教育	638	548	597	900	528	408	452	600	1,166	980	1,049	1,500	
		社会系教育	661	564	614	900	510	417	460	600	1,126	1,028	1,074	1,500	
		教育実践科学	668	598	628	900	417	357	393	600	1,054	985	1,021	1,500	
		臨床教育科学	680	521	597	900	495	417	452	600	1,175	950	1,049	1,500	
	障害児教育	636	555	604	900	393	357	379	600	1,020	912	983	1,500		
地域科学課程	679	540	591	900	504	291	405	600	1,117	900	996	1,500			
医	医	843	747	779	900	542	424	472	700	1,385	1,213	1,252	1,600		
	看護	668	525	590	900	207	108	175	250	849	725	765	1,150		
工	機械工	688	528	575	900	513	294	401	600	1,141	874	976	1,500		
	電気・電子工	626	513	560	900	456	258	365	600	1,058	808	926	1,500		
	情報・メディア工	642	530	571	900	531	282	375	600	1,102	870	946	1,500		
	建築建設工	691	498	585	900	519	291	407	600	1,164	878	992	1,500		
	材料開発工	648	489	550	900	462	219	355	600	1,071	833	905	1,500		
	生物応用化	655	505	559	900	483	285	359	600	1,053	856	919	1,500		
	物理工	637	491	545	900	528	255	385	600	1,141	842	930	1,500		
	知能システム工	633	453	529	900	608	348	466	800	1,237	897	994	1,700		

[備考] 1. 平均点と最低点の算出には、追加合格者を含まない
 2. 平均点は、小数第1位を四捨五入
 3. —は少人数のため公表しない

後期日程

学部	日程		大学入試センター試験				個別学力検査				合計				
	課程・学科等	点数	最高点	最低点	平均点	配点	最高点	最低点	平均点	配点	最高点	最低点	平均点	満点	
教育地域科	学校教育	言語教育	630	502	556	900	296	228	254	400	878	734	810	1,300	
		芸保体	音楽教育サブ	—	—	—	900	—	—	—	600	—	—	—	1,500
			生活科学教育	—	—	550	900	—	—	290	400	—	—	840	1,300
		社会系教育	—	—	521	900	—	—	276	400	—	—	797	1,300	
		教育実践科学	—	—	620	900	—	—	236	400	—	—	856	1,300	
		臨床教育科学	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	障害児教育	242	189	216	300	246	195	229	300	461	435	444	600		
地域科学課程	488	416	454	600	234	141	174	300	689	598	627	900			
医	医	403	383	391	450	180	143	160	220	575	533	551	670		
	看護	678	569	618	900	182	87	149	250	800	750	767	1,150		
工	機械工	680	570	615	900	297	102	178	300	905	755	794	1,200		
	電気・電子工	705	551	615	900	213	111	169	300	882	761	785	1,200		
	情報・メディア工	663	575	608	900	213	90	165	300	819	717	773	1,200		
	建築建設工	724	566	628	900	156	102	134	200	854	714	762	1,100		
	材料開発工	893	751	803	1,200	*	*	*	*	893	751	803	1,200		
	生物応用化	939	827	856	1,200	*	*	*	*	939	827	856	1,200		
	物理工	660	518	579	900	328	180	250	400	988	781	828	1,300		
	知能システム工	618	540	582	900	173	120	147	200	765	710	729	1,100		

[備考] 1. 平均点と最低点の算出には、追加合格者を含まない
 2. 平均点は、小数第1位を四捨五入
 3. *は大学入試センター試験得点のみを点数化
 4. —は少人数のため公表しない

入学者選抜別過去5年間の志願倍率

区分		教育地域科学部			医学部医学科			医学部看護学科			工 学 部			合 計			
		募集者数	志願者数	志願倍率	募集者数	志願者数	志願倍率	募集者数	志願者数	志願倍率	募集者数	志願者数	志願倍率	募集者数	志願者数	志願倍率	
21 年度	前期	87	218	2.5	55	268	4.9	30	56	1.9	255	644	2.5	427	1,186	3,320	2.8
	後期	34	212	6.2	25	476	19.0	10	87	8.7	173	1,359	7.9	242	2,134		8.8
	推薦	28	54	1.9	25	75	3.0	20	52	2.6				73	181	530	2.5
	AO	11	42	3.8							97	244	2.5	108	286		2.6
	ほか		1									62			63		—
	計	160	527	3.3	105	819	7.8	60	195	3.3	525	2,309	4.4	850	3,850	4.5	
20 年度	前期	83	300	3.6	55	163	3.0	30	52	1.7	255	776	3.0	423	1,291	3,504	3.1
	後期	34	302	8.9	20	255	12.8	15	67	4.5	173	1,589	9.2	242	2,213		9.1
	推薦	32	87	2.7	20	70	3.5	15	30	2.0				67	187	586	2.8
	AO	11	49	4.5							97	275	2.8	108	324		3.0
	ほか		9									66			75		—
	計	160	747	4.7	95	488	5.1	60	149	2.5	525	2,706	5.2	840	4,090	4.9	
19 年度	前期	83	250	3.0	55	219	4.0	30	64	2.1	255	639	2.5	423	1,172	3,097	2.8
	後期	34	300	8.8	20	184	9.2	15	110	7.3	168	1,331	7.9	237	1,925		8.1
	推薦	32	79	2.5	20	79	4.0	15	43	2.9				67	201	597	3.0
	AO	11	50	4.5							102	263	2.6	113	313		2.8
	ほか		7									76			83		—
	計	160	686	4.3	95	482	5.1	60	217	3.6	525	2,309	4.4	840	3,694	4.4	
18 年度	前期	83	223	2.7	55	250	4.5	30	71	2.4	260	760	2.9	428	1,304	3,381	3.0
	後期	33	250	7.6	20	284	14.2	15	110	7.3	163	1,433	8.8	231	2,077		9.0
	推薦	33	93	2.8	20	77	3.9	15	34	2.3				68	204	564	3.0
	AO	11	64	5.8							102	232	2.3	113	296		2.6
	ほか		3									61			64		—
	計	160	633	4.0	95	611	6.4	60	215	3.6	525	2,486	4.7	840	3,945	4.7	
17 年度	前期	77	320	4.2	55	214	3.9	30	59	2.0	264	654	2.5	426	1,247	3,407	2.9
	後期	43	370	8.6	20	271	13.6	15	66	4.4	164	1,453	8.9	242	2,160		8.9
	推薦	30	110	3.7	20	51	2.6	15	37	2.5				65	198	589	3.0
	AO	10	69	6.9							97	242	2.5	107	311		2.9
	ほか		1									79			80		—
	計	160	870	5.4	95	536	5.6	60	162	2.7	525	2,428	4.6	840	3,996	4.8	

* 志願倍率は小数第2位を四捨五入

取得できる教員免許状・諸資格

■ 教員免許状

1. 教育地域科学部

(1) 学校教育課程

コース	小学校1種 又は2種	中学校1種 又は2種	高等学校1種	特別支援学校 1種又は2種	幼稚園1種 又は2種
言語教育	○	国語	国語, 書道 (△)	△	△
		英語	英語 (△)		
理数教育	○	数学	数学 (△)	△	△
		理科	理科 (△)		
芸術・保健体育教育	○	音楽	音楽 (△)	△	△
		美術	美術, 工芸 (△)		
		保健体育, 保健	保健体育, 保健 (△)		
生活科学教育	○	技術	工業 (△)	△	△
		家庭	家庭 (△)		
社会系教育	○	社会	地理歴史 (△)	△	△
			公民 (△)		
教育実践科学	※	※	※ (△)	△	△
臨床教育科学	※	※	※ (△)	△	△
障害児教育	○	△	△	○	△

注. 上表に記入されている免許状を取得できます。ただし、記号の部分は、次のとおりです。

○ 卒業に必要な単位を修得することで当該免許状を取得できます。

※ 希望する免許の教科を選択して必要単位を修得することで、当該免許状を取得できます。

△ 必要単位を修得することで、当該免許状を取得できます。なお、どのコースも、教科に対応した必要単位を修得することで、中学校、高等学校の免許を取得できます。

(2) 地域科学課程

修得単位に関係なく、教員免許状は取得できません。

2. 医学部

修得単位に関係なく、教員免許状は取得できません。

看護学科卒業者は、看護師免許の取得と他大学の別科（1年制）の修了で、養護教諭免許状が取得できます。

3. 工学部

免許状の種類・教科		対 象 学 科
高等学校1種	工業	全学科
	理科	電気・電子工, 建築建設工, 材料開発工, 生物応用化, 物理工
	数学	機械工, 情報・メディア工, 知能システム工

注. 必要な単位を修得することで取得できます。

■ 諸 資 格 (より詳細に単位修得要件が課されるものがあります)

1. 教育地域科学部

対象課程	諸 資 格	取 得 要 件 等
学校教育課程	学校図書館司書教諭	教員免許状に加え、指定科目10単位修得
全課程	学芸員	指定科目から15単位修得
	社会教育主事	指定科目から24単位修得
	国家公務員、地方公務員	採用試験実施機関が定める
	国立大学法人等職員	

2. 医学部

対象学科	諸 資 格	取 得 要 件 等
医学科	医師	卒業と同時に受験資格
看護学科	看護師	
	保健師	
	助産師	指定科目の単位修得で卒業と同時に受験資格／履修者制限有

3. 工学部

対象学科	諸 資 格	取 得 要 件 等
機械工	エネルギー管理士(熱、電気)	受験資格の取得に実務経験要
	ボイラー・タービン主任技術者 1・2種	
	ボイラー技士 特・1・2級	
	冷凍空調技士1種、第1種冷凍機械責任者	
	自動車整備士 1・2・3級	
	建設機械施工技士 1・2級	
	自動車整備管理者	
	建築設備士 工業標準化品質管理推進責任者	
電気・電子工	電気主任技術者	国家試験免除
	無線従事者	国家試験の予備試験免除
	電気通信主任技術者	国家試験の電気通信システムの試験免除
	第一級陸上特殊無線技士、第二級海上特殊無線技士	国家試験免除
情報・メディア工	ソフトウェア開発技術者	受験により取得可能
	基本情報技術者	
建築建設工	二級建築士、木造建築士	卒業と同時に受験資格
	一級建築士	実務経験2年で受験資格
	測量士補	建設工学コース：申請により資格取得
	測量士	建設工学コース：実務経験1年で資格取得
材料開発工	危険物取扱者、環境計測士	受験資格
生物応用化	危険物取扱者	受験資格
知能システム工	ソフトウェア開発技術者	受験により取得可能
	基本情報技術者	
学科共通	国家公務員、地方公務員	採用試験実施機関が定める
	国立大学法人等職員	
	消防設備者甲種	受験により取得可能
	技術士、技能士1級	受験資格の取得に実務経験要
	技術士補	試験の一部免除
	公害防止主任管理者、公害防止管理者	受験資格の取得に実務経験要
	作業環境測定士 1・2種	
	労働安全・労働衛生コンサルタント	
	衛生管理者 1・2種	
	廃棄物処理施設技術管理者	
	建築施工管理技士、管工事施工管理技士、 造園施工管理技士、電気施工管理技士、土木施工管理技士	
	建設機械施工管理技士 1・2級	
	F F (Fundamentals of Engineering)	
	P E (Principles and Practice of Engineering)	受験資格の取得に実務経験要

平成20年度 卒業・修了者進路状況

平成21年4月1日現在

教育地域科学部

課程	進路 卒業 者数	進 学 者 数	専 門 学 校 等	就 職 者 数	そ の 他 ・ 帰 国	未 定 者 数	就 職 者 内 訳								卒 業 者 に 対 す る 進 路 決 定 率	
							企 業					施 設 団 体	教 員	公 務 員		
							製 造 業	卸 ・ 小 売 業	金 融 ・ 保 険 業	情 報 関 連 業	そ の 他					
学校教育課程	110	24	1	85			3	1	2	2	6	5	63 (48)	3		
地域文化課程	35	2	1	32			5	2	8	1	9	4		3		
地域社会課程	30			30			2	3	10	3	6	2		4		
合 計	175	26	2	147	0	0	10	6	20	6	21	11	63 (48)	10	100.0%	

[備考] 1. 卒業者には平成20年9月卒業者を含む 2. 教員及び公務員の()は非常勤で内数

参 考

平成19年度	158	23		128	5	2	9	9	15	9	18	4	53 (39)	11	98.7%
平成18年度	169	21	2	138		8	12	14	11	6	16	12	57 (45)	10	95.3%
平成17年度	179	28	2	135	3	11	6	33	13	10	14	5	51 (39)	3	93.9%
平成16年度	170	23	14	119	1	13	9	17	4	7	16	4	49 (33)	16 (6)	92.4%

大学院教育学研究科 (修士課程)

専攻	進路 修 了 者 数	進 学 者 数	就 職 者 数	そ の 他 ・ 帰 国	未 定 者 数	就 職 者 内 訳								内 数 現 職 教 員 数	卒 業 者 に 対 す る 進 路 決 定 率	
						企 業					施 設 団 体	教 員	公 務 員			
						製 造 業	卸 ・ 小 売 業	金 融 ・ 保 険 業	情 報 関 連 業	そ の 他						
全 専 攻	43	1	38	4		3				1	9	19 (9)	6 (1)	9	100.0%	

参 考

平成19年度	42	4	34	4		5				2	2	25 (14)		10	100.0%
平成18年度	49	1	42	3	3	3	1		2		7	28 (15)	1	9	93.9%
平成17年度	44		32	8	4	1		1	1	7		22 (10)		12	90.9%
平成16年度	45	4	36	2	3	4	1			3	1	22 (7)	5 (4)	12	93.3%

[備考] 教員及び公務員の()は非常勤で内数

大学院教育学研究科 (教職大学院の課程)

教職開発専攻	19		19									19		19	100.0%
--------	----	--	----	--	--	--	--	--	--	--	--	----	--	----	--------

特殊教育特別専攻科

知的障害教育専攻	1	1													100.0%
----------	---	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--------

参 考

平成19年度	3	1	2									2 (1)		1	100.0%
平成18年度	3		2		1							2 (2)			66.7%
平成17年度	1	1													100.0%
平成16年度	5	1	4									4 (4)			100.0%

[備考] 1. 教員及び公務員の()は非常勤で内数 2. 教員には現職教員を含む

■ 医学部

学科	進路 卒業 者数	進 学 者 数	研 究 生 等	就 職 者 数	そ の 他 ・ 帰 国	未 定 者 数 (国 試 不 合 格 者 内 数)	就 職 者					内 福 祉 サ ー ビ ス 業	訳 教 員	公 務 員	そ の 他 企 業	卒 業 者 に 対 す る 進 路 決 定 率
							医 療 機 関									
							大 学 病 院	国 立 病 院	公 立 病 院	私 立 ・ 医 院 等	そ の 他					
医学科	88			87		1 (1)	37 (19)	1	23	26						98.9%
看護学科	62	3		57		2 (2)	33 (20)		4	17				3		96.8%
合 計	150	3		144		3 (3)	70 (39)	1	27	43				3		98.0%

[備考] 大学病院の()は本学附属病院採用で内数

参 考

平成19年度	173	3		159		11 (10)	89	1	19	44				5	1	93.6%
平成18年度	180	4		165		11 (7)	81	9	40	35						93.9%
平成17年度	160	6		149		5 (4)	63	11	37	37		1				96.9%
平成16年度	160	4		145	1	10 (10)	59	3	41	41				1		93.8%

■ 大学院医学系研究科 (修士課程)

学科	進路 修 了 者 数	進 学 者 数	研 究 生 等	就 職 者 数 (社 会 人 生 数 含 む)	そ の 他 ・ 帰 国	未 定 者 数	就 職 者					内 福 祉 サ ー ビ ス 業	訳 教 員	公 務 員	そ の 他 企 業	修 了 者 に 対 す る 進 路 決 定 率
							医 療 機 関									
							大 学 病 院	国 立 病 院	公 立 病 院	私 立 ・ 医 院 等	そ の 他					
看護学専攻	7			7 <7>			1 (1)			5				1		
合 計	7			7 <7>			1 (1)			5				1		100.0%

[備考] 1. 卒業(修了)者数には平成20年6月並びに9月卒業(修了)者数を含む

2. 就職者数の<>は社会人学生数で内数, 就職者内訳・大学病院の()は本学附属病院就職者で内数

参 考

平成19年度	7			7			2			1			4			100.0%
平成18年度	11			11			4	1	3					3		100.0%
平成17年度	9			9			5		3				1			100.0%
平成16年度	5			5			2						2	1		100.0%

■ 大学院医学系研究科 (博士課程)

全 専 攻	11			11 <11>			5 (5)	1		3					2	
合 計	11			11 <11>			5 (5)	1		3					2	100.0%

[備考] 1. 卒業(修了)者数には平成20年6月並びに9月卒業(修了)者数を含む

2. 就職者数の<>は社会人学生数で内数, 就職者内訳・大学病院の()は本学附属病院就職者で内数

参 考

平成19年度	16			15	1		6			6			3			100.0%
平成18年度	18			16	1	1	5		2	5			4			94.4%
平成17年度	14			12	1	1	1	1	2	2	1		5			92.9%
平成16年度	18			16	1	1	4	3		4			5			94.4%

■ 工学部

学科	進路 卒業 者数	進 学 者 数 (福井大学大学院 進学者数内数)	専 門 学 校 等	就 職 者 数 (社会人内数)	そ の 他 ・ 帰 国	未 定 者 数	就 職 者 内 訳							修 了 者 に 対 す る 進 路 決 定 率	
							企 業					施 設 団 体	教 員		公 務 員
							製 造 業	卸 ・ 小 売 業	建 設 業	情 報 関 連 業	そ の 他				
機械工学科	79	29 (27)		44	6		34	1	1		6			2	
電気・電子工学科	60	34 (34)	1	21	3	1	11			3	4	1		2	
情報・メディア工学科	64	27 (24)		33	3	1	8				19	4		2	
建築建設工学科	69	35 (31)		33		1	3		9		12		1	8	
材料開発工学科	61	32 (30)		28		1	22	2	1		3				
生物応用化学科	64	36 (31)		27		1	17	3		1	4			2	
物理工学科	44	21 (18)		23			11	3		4	3	1	1		
知能システム工学科	67	25 (25)		42			25	1	2	6	7			1	
合 計	508	239 (220)	1	251	12	5	131	10	13	14	58	6	2	17	99.0%

参 考

平成19年度	568	269 (234)	4	283	8	4	145	14	25	49	33			17	99.3%
平成18年度	538	259	3	251	2	23	131	12	21	43	34	1		9	95.7%
平成17年度	572	266	3	276		27	172	34	14	34	13		2	7	95.3%
平成16年度	577	273	8	276	1	19	169	3	36	34	10	6	1	17	96.7%

■ 大学院工学研究科 (博士前期課程)

専攻	進路 修 了 者 数	進 学 者 数 (福井大学大学院 進学者数内数)	専 門 学 校 等	就 職 者 数 (社会人内数)	そ の 他 ・ 帰 国	未 定 者 数	就 職 者 内 訳							修 了 者 に 対 す る 進 路 決 定 率	
							企 業					施 設 団 体	教 員		公 務 員
							製 造 業	卸 ・ 小 売 業	建 設 業	情 報 関 連 業	そ の 他				
機械工学専攻	22			22			19		1		2				
電気・電子工学専攻	28	1 (1)		27			21	1	1		4				
情報・メディア工学専攻	24	1 (1)		23			8		2	12	1				
建築建設工学専攻	15	1 (1)		14			1		2	1	8			2	
材料開発工学専攻	31	1 (1)		30 (1)			26			1	3				
生物応用化学専攻	23	2 (2)		20		1	17	1			2				
物理工学専攻	13			13			11							2	
知能システム工学専攻	25	1 (1)		24			13	1		8	2				
ファイバースペシャル工学専攻	39	3 (3)		31	5		23		1	4	3				
原子力・エネルギー安全工学専攻	19	2 (2)		17 (1)			5			3	9				
合 計	239	12 (12)		221 (2)	5	1	144	3	7	29	34			4	99.6%

参 考

平成19年度	250	16 (11)		224 (1)	6	4	154	1	5	35	26		1	2	98.4%
平成18年度	259	15		229	2	13	165	7	3	26	26			2	95.0%
平成17年度	271	18		234	1	18	183	6	9	17	7	6	1	5	93.4%
平成16年度	273	13	3	249	2	6	183	2	15	28	7	9		5	97.8%

■ 大学院工学研究科 (博士後期課程)

物質工学専攻	10		1	7 (3)	2		2				4		1	
システム設計工学専攻	11			6 (2)	5		2			1	1	2		
ファイバースペシャル工学専攻	10			9 (6)	1		6	1			1	1		
原子力・エネルギー安全工学専攻	4			3 (3)	1						3			
合 計	35		1	25 (14)	9		10	1		1	9	3	1	100.0%

参 考

平成19年度	22			13 (5)	8	1	5				5	2	1		95.5%
平成18年度	25			16	7	2	3		1		3	6	3		92.0%
平成17年度	36			23	10	3	7		2	1	2	9	2		91.7%
平成16年度	33			24	9		11	1				8	3	1	100.0%

[備考] 卒業(修了)者数には平成20年9月卒業(修了)者数を含む

平成20年度 卒業生状況 / 出身・地区別就職者

平成21年4月1日現在

就職地区	出身地区												計	就職 地区 占有率
	北海道 東北	関東	山梨 長野 新潟	富山	石川	福井	岐阜 静岡 愛知 三重	滋賀 京都	大阪 兵庫 奈良 和歌山	中国 四国	九州 沖縄	その他 外国等		

■ 教育地域科学部

北海道・東北													0	0.0%
関東			1	1		8	1	1		2			14	9.5%
山梨・長野・新潟			2										2	1.4%
富山				3		1							4	2.7%
石川													0	0.0%
福井		1				105					1		107	72.8%
岐阜・静岡・愛知・三重	1					3	5						9	6.1%
滋賀・京都						3		2					5	3.4%
大阪・兵庫・奈良・和歌山						2			2	1			5	3.4%
中国・四国													0	0.0%
九州・沖縄													0	0.0%
その他／外国等						1							1	0.7%
計	1	1	3	4	0	123	6	3	2	3	1	0	147	100%
出身地区占有率	0.7%	0.7%	2.0%	2.7%	0.0%	83.7%	4.1%	2.0%	1.4%	2.0%	0.7%	0.0%	100%	

■ 医学部看護学科

北海道・東北													0	0.0%
関東		2			1	3							6	10.5%
山梨・長野・新潟			1										1	1.8%
富山				1									1	1.8%
石川					1	1							2	3.5%
福井	2			1	1	29	1			1			35	61.4%
岐阜・静岡・愛知・三重			1			2	2						5	8.8%
滋賀・京都						1		1					2	3.5%
大阪・兵庫・奈良・和歌山	1					2			1				4	7.0%
中国・四国													0	0.0%
九州・沖縄											1		1	1.8%
その他／外国等													0	0.0%
計	3	2	2	2	3	38	3	1	1	1	1	0	57	100%
出身地区占有率	5.3%	3.5%	3.5%	3.5%	5.3%	66.7%	5.3%	1.8%	1.8%	1.8%	1.8%	0.0%	100%	

■ 工学部

北海道・東北													0	0.0%
関東	1	1		1	4	12	4	4	6		1		34	13.3%
山梨・長野・新潟			1			1			1				3	0.8%
富山				8	2								10	3.9%
石川					12	4							16	6.3%
福井					3	69	2	1	3			1	79	30.9%
岐阜・静岡・愛知・三重			1	1		7	57	3	2			1	72	28.1%
滋賀・京都						3	2	3	1				9	3.5%
大阪・兵庫・奈良・和歌山		1			1	8	2	5	5	2		4	28	10.9%
中国・四国													0	0.0%
九州・沖縄										1			1	0.4%
その他／外国等												5	5	2.0%
計	1	2	2	10	22	103	67	16	18	3	1	11	256	100%
出身地区占有率	0.4%	0.8%	0.8%	3.9%	8.6%	40.2%	26.2%	6.3%	7.0%	1.2%	0.4%	4.3%	100%	

■ 参考：大学院工学研究科前期課程

北海道・東北													0	0.0%
関東	3	1	1	2	4	20	13	4	7	2	1	4	62	27.9%
山梨・長野・新潟													0	0.0%
富山				3	1	3							7	3.2%
石川					6	2			1				9	4.1%
福井						27	3	1	1			3	35	15.8%
岐阜・静岡・愛知・三重		1		2	3	7	47	3	1	2			66	29.7%
滋賀・京都						3		2					5	2.3%
大阪・兵庫・奈良・和歌山	1		2	3	1	10	6	2	7				32	14.4%
中国・四国						1	1					1	3	1.4%
九州・沖縄											2		2	0.9%
その他／外国等												1	1	0.5%
計	4	2	3	10	15	73	70	12	17	4	3	9	222	100%
出身地区占有率	1.8%	0.9%	1.4%	4.5%	6.8%	32.9%	31.5%	5.4%	7.7%	1.8%	1.4%	4.1%	100%	

平成21年度 在学者数

平成21年5月1日現在

学 部

学部	課程・学科	定 員			現 員						
		入学	編入学	収容	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次	合 計
教育地域科学部	学校教育課程	100		400	110	110 (1)	109	124			453 (1)
	地域文化課程			60			32 (2)	33			65 (2)
	地域社会課程			60			34 (1)	32			66 (1)
	地域科学課程	60		120	63 (1)	60					123 (1)
	学 部 計	160		640	173 (1)	170 (1)	175 (3)	189			707 (5)
医学部	医学科	105	5	605	108	102	99	102	98	108	617
	看護学科	60	10	260	60	61	68	69			258
	学 部 計	165	15	865	168	163	167	171	98	108	875
工学部	機械工学科	75	5	310	83 (3)	78	84 (3)	129 (10)			374 (16)
	電気・電子工学科	64	5	266	75 (8)	84 (7)	91 (10)	113 (11)			363 (36)
	情報・メディア工学科	65	10	280	66	71 (1)	74 (1)	111 (2)			322 (4)
	建築建設工学科	65	10	280	70 (1)	65	76 (4)	90 (3)			301 (8)
	材料開発工学科	75	若干名	300	84 (1)	84 (1)	80	107 (1)			355 (3)
	生物応用化学科	65	若干名	260	70	71 (2)	71 (1)	84 (1)			296 (4)
	物理工学科	51	若干名	204	53 (1)	55 (1)	48	83			239 (2)
	知能システム工学科	65	若干名	260	69	72	77 (1)	97 (1)			315 (2)
	学 部 計	525	30	2,160	570(14)	580(12)	601(20)	814 (29)			2,565 (75)
合 計	850	45	3,665	911(15)	913(13)	943(23)	1,174(29)	98	108	4,147 (80)	

注1. 編入学定員は、医学科は2年次、他は3年次に設定 2. 地域文化課程と地域社会課程は統合し、平成20年4月より地域科学課程に改称
3. ()は外国人留学生で内数

大 学 院

研究科	課 程	定 員		現 員						合 計
		入学	収容	修士・博士前期		博士・博士後期				
				1年次	2年次	1年次	2年次	3年次	4年次	
教育学研究科	修士課程	37	74	41 (7)	41 (6)					82 (13)
	教職大学院の課程	30	60	35	15					50
	研究科計	67	134	76 (7)	56 (6)					132 (13)
医学系研究科	修士課程	12	24	8	9					17
	博士課程	30	120			20 (1)	14 (1)	11 (3)	49 (3)	94 (8)
	研究科計	42	144	8	9	20 (1)	14 (1)	11 (3)	49 (3)	111 (8)
工学研究科	博士前期課程	239	478	241 (21)	264 (23)					505 (44)
	博士後期課程	40	120			26 (11)	24 (15)	62 (20)		112 (46)
	研究科計	279	598	241 (21)	264 (23)	26 (11)	24 (15)	62 (20)		617 (90)
合 計	修士・博士前期 計	288	576	290 (28)	314 (29)					604 (57)
	博士・博士後期 計	70	240			46 (12)	38 (16)	73 (23)	49 (3)	206 (54)
	教職大学院の課程	30	60	35	15					50
	大学院計	388	876	325 (28)	329 (29)	46 (12)	38 (16)	73 (23)	49 (3)	860 (111)

注. ()は外国人留学生で内数

専 攻 科

専 攻 科	専 攻	定員	現員
特殊教育特別専攻科	知的障害教育専攻	30	1

特色ある教育研究活動

本学の教育研究活動は、極めて高い評価を受けており、これまでに文部科学省の世界的な研究教育拠点の形成事業である COE (center of excellence) プログラム 1 件や大学教育改革の推進のための支援プログラム (GP = good practice) 等 14 件の採択実績を誇っています。

詳細は、本学公式ホームページで紹介しています。

(1) 21 世紀 COE プログラム

世界的な研究教育拠点の形成を重点的に支援

○15 年度採択「生体画像医学の統合研究プログラム」

(2) 特色ある大学教育支援プログラム (特色 GP)

各大学の特色ある優れた大学教育改革の取組を支援

○15 年度採択「地域と協働する実践的教員養成プロジェクト」

○17 年度採択「より高い現代的な教養教育をめざして」

(3) 大学院教育改革支援プログラム

大学院における優れた組織的・体系的な教育の取組

○19 年度採択「学生の個性に応じた総合力を育む大学院教育」

(4) 現代的教育ニーズ取組支援プログラム (現代 GP)

社会的要請の強い政策課題に対応した優れた取組を支援

○16 年度採択「医学英語と医学・看護学の統合的一貫教育」

○17 年度採択「地域教育活動の場の持続的形成プログラム」

(5) 資質の高い教員養成推進プログラム (教員養成 GP)

大学・大学院における教員養成の改善・充実を図る優れた取組を支援

○17 年度採択「学校を拠点に教員の協働実践力を培う大学院」

(6) 地域医療等社会的ニーズに対応した医療人教育支援プログラム

地域医療等、社会のニーズに適切に対応できる質の高い医療人養成の取組を支援

○17 年度採択「『救急に強い僻地診療専門医及び専門看護師』養成コース」

(7) 社会人の学び直しニーズ対応教育推進プログラム

社会人の学び直しニーズに対応した教育プログラムを展開する優れた取組を支援

○19 年度採択「潜在看護師と就業看護師の相互学習を基盤とした臨床看護能力獲得プログラム」

(8) がんプロフェッショナル養成プラン

がん専門医師等がんに特化した医療人養成の取組を支援

○19 年度採択「北陸がんプロフェッショナル養成プログラム ―ICT による融合型教育システム及び「がんプロネット」の構築―」(共同申請)

(9) 派遣型高度人材育成協同プラン

大学院レベルにおける長期インターンシップの開発・普及に向けた取組を支援

○18 年度採択「地域産業との連携による派遣型高度人材育成」

(10) 専門職大学院等における高度専門職業人養成教育推進プログラム

教職大学院などの専門職大学院等における教育方法等の充実に資する取組を支援

○20 年度採択「実践力・改革力を培う長期協働実習の組織化」(国立大学 4 大学の共同事業)

(11) 大学病院連携型高度医療人養成推進事業

大学病院が若手医師にとって魅力ある場として活性化するため、複数の大学病院が緊密に連携・協力して、それぞれの得意分野の相互補完を図り、循環しながら質の高い専門医や臨床研究者を養成する取組を支援

○20 年度採択「地域発信・統合型専門医養成プログラム」(23 大学の共同事業)

○20 年度採択「マグネット病院連携を基盤とした専門医養成 (大学病院とマグネット病院との機能的連携を基盤とした高度医療人養成プラン)」(6 大学の共同事業)

(12) 質の高い大学教育推進プログラム (教育 GP)

各大学等のポリシーの明確化と PDCA サイクルの確立など組織的運用により教育の質向上に向けた様々な取組を支援

○20 年度採択「夢を形にする技術者育成プログラム」

学生生活サポート

免除・猶予制度

経済的理由により、入学料あるいは授業料の納付が困難で、かつ学業優秀と認められる学生について、以下の制度を設けています。学生本人の申請に基づき、審査機関で選考を行います。

- 入学料免除 入学料の全額もしくは半額を免除します。免除のための条件があります。
- 入学料徴収猶予 入学料の徴収を一定期間猶予します。免除ではないので納付が必須です。
- 授業料免除 授業料の全額もしくは半額を免除します。

*平成21年度の初年度納付金は、817,800円(入学料282,200円、授業料535,800円)でした。

奨学金

人物・学業ともに優秀かつ健康であり、経済的理由により修学が困難と認められる学生に対し、独立行政法人日本学生支援機構や都道府県・市区町村等の地方公共団体、公益法人などの奨学金、育英会等の奨学制度があります。

○独立行政法人日本学生支援機構の奨学金

奨学金の種類	学 種	貸与月額
第一種	無利子	大学第一種奨学生 3万円(自宅・自宅外問わず)、自宅通学:4万5000円、自宅外通学:5万1000円の中から選択
	大学院第一種奨学生	修士・博士前期・教職大学院 5万円、8万8000円の中から選択 博士・博士後期 8万円、12万2000円の中から選択
第二種	有利子	大学第二種奨学生 希望する月額を次の中から選択 3万円・5万円・8万円・10万円・12万円
	大学院第二種奨学生	希望する月額を次の中から選択 5万円・8万円・10万円・13万円・15万円

○福井大学前田征利奨学金

前田工織株式会社(福井県坂井市)代表取締役社長・前田征利氏からの寄付金による奨学制度です。各学部・各研究科からの推薦を受けた学生に対し最終年次に支給するもので、月額4万円(学部生)・7万円(大学院生)となっています。返還の義務はありません。

○福井大学生協奨学金

福井大学生生活協同組合からの寄付金による奨学制度です。授業料免除を申請している者の中から学部学生を対象とし、前期後期毎に選考された5名に10万円が支給されます。返還の義務はありません。

学生宿舎(文京キャンパス)

勉学および生活のための良好な環境の整備と、日本人学生と外国人留学生との相互理解を深めることを目的として国際交流学生宿舎があります。宿舎生活は、入居学生の自治会組織で支えられています。松岡キャンパスの学生も入居できます(松岡キャンパスには、学生宿舎はありません)。

*入居にかかる経費…寄宿料4700円(月額)、共益費1000円(月額)、光熱水料等約1万円(月額)、自治会費(入会費500円、年会費1000円)、共用施設費(シャワー、ランドリー)など

食堂・売店



安価で豊富なメニューをとりそろえています。松岡キャンパスでは、附属病院の職員食堂やレストラン、コーヒーショップも利用できます。



大学生活に欠かせないステーションリーや書籍、生活用品を販売しています。お菓子やドリンク類も揃っているキャンパスのコンビニです。松岡キャンパスでは、附属病院の売店も利用できます。

文京キャンパス

🕒 月～金 11:00～19:30 土 11:00～13:30
📅 休 日・祝 📍 540席

松岡キャンパス(学生食堂)

🕒 月～金 10:00～14:00, 15:00～17:00
📅 休 土・日・祝 📍 200席

文京キャンパス・厚生会館内ショップ

🕒 月～金 8:15～19:30 土 11:00～14:30
📅 休 日・祝

文京キャンパス・工学部サテライトショップ

🕒 月～金 11:00～14:00 📅 休 土・日・祝

松岡キャンパス(学生売店)

🕒 月～金 8:30～18:30 📅 休 土・日・祝

■ 相談窓口

○保健管理センター（文京キャンパス）、保健センター（松岡キャンパス）

心身ともに健康な大学生活を送れるよう、健康診断の実施、急な発病やけがに対する応急処置、悩み相談などに応じています。

○助言教員制度

1 教員あたり数人の学生を受け持ち、学生生活でのさまざまな問題について相談相手となり、指導や助言を行っています。

○オフィスアワー

授業内容への質問など、学生からの相談に応じる時間帯を全ての教員が設け、教員室前に明示して、学生が訪れやすい環境を作っています。

○ほやほや夢ポスト

いつでもどこからでも、学生の声をメールで大学に伝えることができます。

E-mail : hoyahoya@sec.icpc.fukui-u.ac.jp

○なんでも相談窓口（文京キャンパス）

「講義室の場所が分からない」「サークルを作りたい」「健康相談をしたい」など、どこに相談したらよいか分からないときの助っ人窓口です。

■ 課外活動団体（サークル）

文京キャンパスと松岡キャンパスあわせて 130 もの部活動・サークル・同好会があります。学部やキャンパス間の垣根を越えた多くの出会いが待っています。

○文京キャンパス

<体育系>

Achiever（アチーバー）、B.F.C、E.V.C、F.E.E（フィー）、NOFIS、TC スタシオン、合気道部、アメリカンフットボール部、歩こう会、オーストリアスキークラブ、カヌー部、空手道部天成道、弓道部、競技スキー部、極真空手同好会、剣道部、航空部、硬式卓球部、硬式テニス部、硬式野球部、ゴルフ部、サイクルプラス、サッカー同好会B&G、サッカー部、シーズンスポーツクラブ、自動車部、柔道部、準硬式野球部、少林寺拳法、女子ソフトボール部、女子バスケットボール部、水泳部、スポーツチャンバラサークル、ソフトテニスサークルもあ、ソフトテニス部、男子バスケットボール部、男女バレーボール部、テニス愛好会、テニス同好会、軟式野球サークル、バスケット愛好会、バスケットボール同好会、バドミントン同好会、バドミントン部、バレーボール同好会、ハンドボール部、福大ストリートダンスクルー、フットサル愛好会、フットサル部、ボウリングサークル Axis（アクシス）、ポーリュシカ・ポーレ、よっしゃこい、ラグビー部、陸上競技部、ワンダーフォーゲル部

<文化系>

BBS、Bible Study Club、E.S.S、Free Music Club、Fukui Comic Studio、Music Life、Peace Creators Club、SF 研&ゲーマーズクラブ、暁、アートデザインサークル、囲碁部、映画部、演劇部、お笑いサークル OS、からくり工房 I'Sys、グリーンエコー合唱団、コンピュータ部、茶道部、児童文化研究会、社会思想研究会、写真部、将棋部、書道部、吹奏楽部、電子音楽研究会、電子工学研究会、美術部、フィルハーモニー管弦楽団、フォーミュラカー製作プロジェクト（FRC）、邦楽部、放送部、ポピュラーミュージック研究所、ボランチ、ボランティアサークル Together、麻雀サークル MFC、ユネスコ倶楽部、ロック研究所

○松岡キャンパス

<体育系>

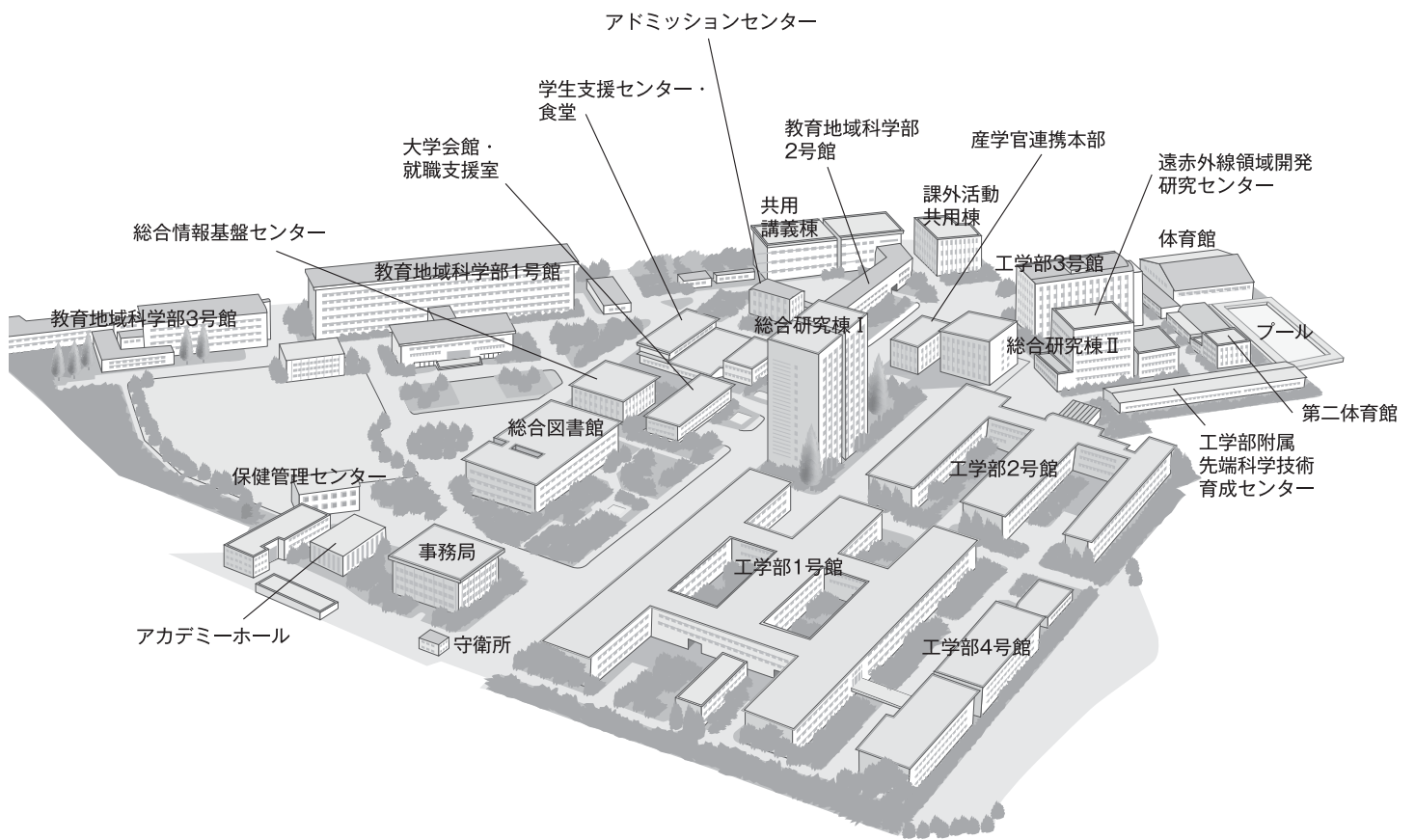
Unlimited Breakers（ダンス部）、空手道部、弓道部、剣道部、硬式庭球部、ゴルフ部、サイクリングサークル、サッカー部、柔道部、準硬式野球部、水泳部、スキー部、ソフトテニス部、卓球部、バスケットボール部、バドミントン部、バレーボール部、ハンドボール部、フルコンタクト空手部、ヨット部、ラグビー部、陸上競技部、ワンダーフォーゲル部

<文化系>

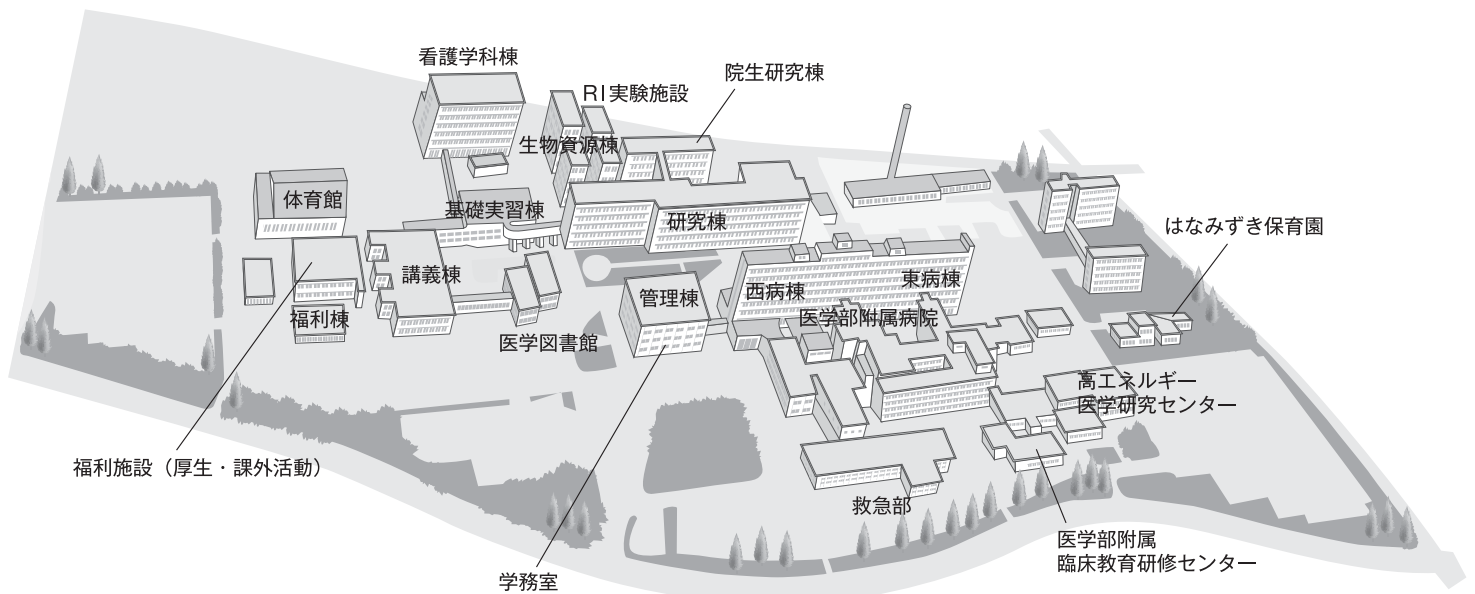
FEAL、囲碁部、合唱団 Vocal Society、華道部、管弦楽団、グルメクラブ、軽音楽部、献血推進サークル、考古学 in フクイ、茶道部、写真部、将棋研究会、精神医学研究会、熱帯医学研究会、野ばら会、美術部、福井 ACLS、文芸・漫画研究会、マイコン部

福井大学建物配置図

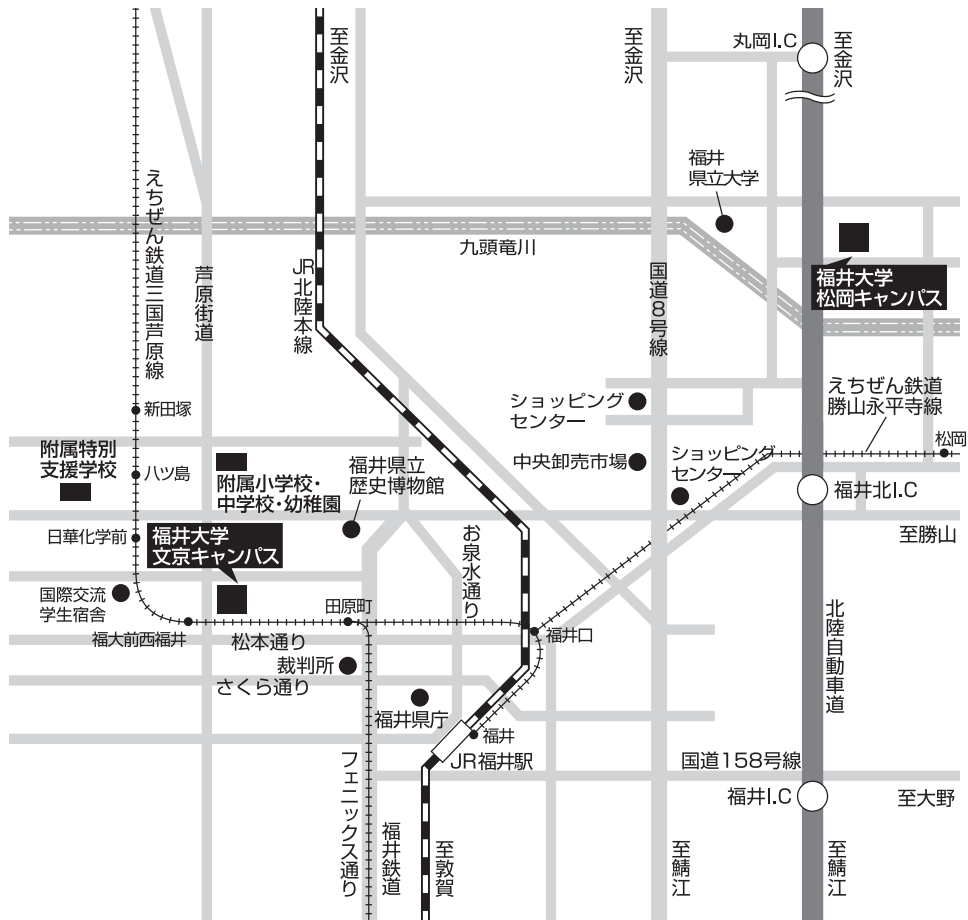
■ 文京キャンパス(教育地域科学部・工学部)



■ 松岡キャンパス(医学部)



福井大学位置図



■文京キャンパス【教育地域科学部・工学部】への経路

- バス JR福井駅-(約10分)-福井大学前下車
[JR福井駅西口から出て市内バス乗り場10番から]
- 鉄道 えちぜん鉄道福井駅-福大前西福井駅下車
[JR福井駅東口から出て三国芦原線で約10分]
*西口前の福井鉄道(路面電車)ではありません。
- タクシー JR福井駅-(約10分)-福井大学文京下車
[必ず「福井大学文京キャンパス」と伝えてください]
- 北陸自動車道 福井北I.Cから国道416号線で西へ約7km
福井I.Cから国道158号線で西へ約8 km

■松岡キャンパス【医学部】への経路

- バス JR福井駅-(約35分)-福井大学病院前下車
[JR福井駅西口から出て市内バス乗り場11番から]
- タクシー JR福井駅-(約30分)-福井大学松岡下車
[必ず「福井大学松岡キャンパス」と伝えてください]
- 鉄道 えちぜん鉄道福井駅-松岡下車 バスに乗り換え約5分
[JR福井駅東口から出て勝山永平寺線で約20分+バス]
*西口前の福井鉄道(路面電車)ではありません。
- 北陸自動車道 福井北I.Cから北へ約4km、又は丸岡I.Cから南へ約5km
*標識・バス停の福井大学病院は「福井大学医学部」の位置を指します。

福井へのアクセス

大阪・京都方面から

- JRで 大阪・京都-湖西線経由-福井
(特急で、京都から約1時間30分、大阪から約2時間)
- 自動車で 大阪・京都<名神>-米原JC-<北陸>-福井・福井北・丸岡I.C
(京都から約2時間、大阪から約2時間30分)
- 高速バスで 大阪・京都<名神・北陸>-福井
(京都から約2時間30分、大阪から約3時間30分)

名古屋・静岡方面から

- JRで 静岡・名古屋-米原経由-福井
(名古屋から新幹線・特急で約1時間40分、特急で約2時間)
- 自動車で 名古屋-<名神>-米原JC-<北陸>-福井・福井北・丸岡I.C
(約2時間)
- 高速バスで 名古屋-<名神・北陸>-福井(約2時間50分)

東京方面から

- 飛行機で 東京羽田-小松空港(1時間)-福井(連絡バス1時間)
- JRで 東京-米原経由-福井(新幹線・特急3時間30分)
- 自動車で 東京-<東名・名神>-米原JC-<北陸>-福井・福井北・丸岡I.C
(約6時間30分)
*高速バスもあります。



大学院

■ 修士・博士前期課程

大学院教育学研究科 (修士課程) 2年制 (文京キャンパス)		授与学位	
学校教育専攻	12名	修士 (教育学)	
教科教育専攻	国語教育領域		25名
	社会科教育領域		
	数学教育領域		
	理科教育領域		
	芸術教育領域(音楽・美術)		
	保健体育教育領域		
	生活科学教育領域(技術・家政)		
英語教育領域			
入学定員	37名		

大学院教育学研究科 (教職大学院の課程) 2年制 (文京キャンパス)		授与学位
教育開発専攻	教職専門性開発コース	15名
	スクールリーダー養成コース	15名
	入学定員	30名

大学院医学系研究科 (修士課程) 2年制 (松岡キャンパス)		授与学位
看護学専攻	基礎・地域看護学領域	12名
	成人・老人看護学領域	
	母子看護学領域	
入学定員	12名	

大学院工学研究科 (博士前期課程) 2年制 (文京キャンパス)		授与学位	
機械工学専攻	25名	修士 (工学)	
電気・電子工学専攻	20名		
情報・メディア工学専攻	23名		
建築建設工学専攻	22名		
材料開発工学専攻	24名		
生物応用化学専攻	21名		
物理工学専攻	14名		
知能システム工学専攻	27名		
ファイバー・アメリティ工学専攻	36名		
原子力・エネルギー安全工学専攻	27名		
入学定員	239名		

■ 博士・博士後期課程

大学院医学系研究科 (博士課程) 4年制 (松岡キャンパス)		授与学位
医科学専攻	分子生命医科学部門	5名
	高次生命医科学部門	
	生体情報医科学部門	
	感染防御医科学部門	
	機能画像医学部門	
先端応用医学専攻	腫瘍医学コース	25名
	器官再生医学コース	
	病態情報解析医学コース	
入学定員	30名	

大学院工学研究科 (博士後期課程) 3年制 (文京キャンパス)		授与学位
物質工学専攻	物理工学講座	6名
	分子工学講座	
	生物応用化学講座	
システム設計工学専攻	物質加工学講座	7名
	知識情報システム講座	
	電子システム講座	
ファイバー・アメリティ工学専攻	エネルギーシステム講座	15名
	建築都市システム講座	
	インテリジェントファイバー工学講座	
	光情報工学講座	
原子力・エネルギー安全工学専攻	アメリティ工学講座	12名
	フロンティアファイバー工学講座	
	高速炉開発工学分野	
	プラント安全工学分野	
量子ビーム応用工学分野		
地域共生工学分野		
入学定員	40名	

学生募集及び入学試験に関する案内

◆各学生募集要項、大学案内等は、本学ホームページから取り寄せできます◆
福井大学〔<http://www.u-fukui.ac.jp/>〕→「入試資料の請求・閲覧」

学務部入試課
文京キャンパス (教育地域科学部・工学部)
〒910-8507 福井市文京3-9-1
電話 0776-27-9927

学務部松岡キャンパス学務室入学試験係
松岡キャンパス (医学部)
〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23-3
電話 0776-61-8246

- ◎入学試験に関するすべての事項は、志願者本人が個々の学生募集要項を熟読することによって、必ず本人の責任で確認してください。
- ◎学生募集要項以外に重要な通知がある場合は、本学ホームページの「入試情報」のページでお知らせします。
〔ホームページ <http://www.u-fukui.ac.jp/>〕
- ◎電話での照会は、祝日及び年末年始を除く、月～金曜日の9:00～17:00に、学生募集要項を手元に置き、必ず志願者本人が行ってください。



本学は、大学全体で ISO14001 の認証を受けた最初の国立大学です。

